

# リアホサ

## 家族を強める 9つの方法, 26ページ

目的がある祈り——  
自分の思いではなく、みこころ主の御心,  
38, 48ページ

悪い映画に関する  
ジレンマ, 60ページ

バプテスマを受けることが  
不安でした, 66ページ



「結婚には、  
どんな  
人間関係にも  
増して、  
大きな幸福を  
もたらず  
可能性が  
あります。」

十二使徒定員会  
ラッセル・M・ネルソン長老  
「結婚のきずなをはぐくむ」  
『リアホナ』2006年5月号, 36



22

メッセージ

- 4 大管長会メッセージ——  
円を描いて歩く  
ディーター・F・ウークトドルフ管長
- 7 家庭訪問メッセージ——  
家族歴史を通して得る喜び

特集

- 14 <sup>あれの</sup>荒野にさまよう一つの羊  
ジェームズ・E・ファウスト管長  
不従順な子供を持つ親への希望の  
メッセージ。
- 22 神権を通して家族と教会を強める  
リチャード・M・ロムニー  
最近行われた世界指導者訓練から  
のメッセージは、個人、家族、ワード、  
そしてステークに祝福を与えています。
- 26 実りある結婚と家庭のための  
9つの原則  
ジェニファー・グレース・ジョーンズ  
家族の宣言の原則が、あなたの家族  
にはどのように当てはまりますか。

シリーズ

- 8 キリストについて語る——  
「わたしはあなたを忘れない」  
ベッキー・スクワイア
- 10 福音クラシック——  
まことの生ける神を  
礼拝してください  
スペンサー・W・キンボール大管長
- 13 教会での奉仕——  
障がいのある人々に奉仕する  
ベッキー・ヤング・フォーセット
- 34 末日聖徒の声
- 74 教会のニュース
- 80 また会う日まで——  
島の人々の信仰  
ジョシュア・J・パーキー

表紙  
表紙——フォトイラスト/デビット・ストーカー  
裏表紙——フォトイラスト/デビット・ストーカー  
内表紙——写真/ジャスティン・ジョン・ソダーキスト



38

**38 わたしたちに対する指導者の言葉**  
**——個人の祈りを改善する**  
 ケビン・W・ピアソン長老  
 個人の祈りは、霊的な強さのパロ  
 メーターであり、霊の健康状態を測  
 るものさしです。

こんげつごう なか  
 今月号の中に  
 かく  
 隠れている  
 リアホナを  
 さが  
 探しましょう。

ヒント——さがすときに  
 がまんしてください。

**42 質疑応答**

兄がポルノグラフィーの問題を抱えて  
 います。兄はビショップとともに  
 その問題に取り組んでいるので、わ  
 たしは彼を支えたいと思っています。  
 でも、このことで兄への信頼に変化  
 が生じてしまいました。どうしたら  
 よいでしょうか。

**44 教会歴史にバランスよく取り組む**  
 スティーブン・E・スノー長老  
 教会歴史を研究するうえでの適切な  
 バランスの取り方。

**48 御霊の強い印象**  
 D・トッド・クリストファーソン長老  
 御霊の促しを受けるのにふさわしい  
 状態を保つために、何ができると  
 しょうか。

**51 おお、わたしたちの神の**  
**計画の何と偉大なことよ**  
 アマーサナー・E  
 暴動が始まったとき、兄とわたしは  
 離ればなれになりました。兄にまた  
 会えるでしょうか。

**54 神権指導者の勧告に従うための**  
**5つの方法**  
 神権指導者を支持するためにできる、  
 5つの簡潔な事柄を紹介します。

**56 若人の強さのために——感謝**  
 デビッド・L・ベック

**58 おばあちゃんへの贈り物**  
 キンバリー・サビン・ブラム  
 何でも持っているおばあちゃんへの  
 最高の贈り物は何でしょうか。



63

**60 悪い映画**  
 ジュリア・ウッドベリー  
 クラスのみんなが投票しました。わ  
 たしに何ができたでしょうか。

**62 特別な証人——**  
**天のお父様はほかの人々より**  
**教会員を愛しておられるのですか？**  
 クエンティン・L・クック長老

**63 にんたい強いいのり**  
 ホセ・L・アロンソ長老  
 いのりの答えはいつもすぐに来るわけ  
 ではありませんが、答えはかならず  
 来ます。

**64 初等協会を かていでも——**  
**わたしは バプテスマと、かくにんを**  
**うけることによって 天のお父さま**  
**の 計画に しががいます。**

**66 バプテスマの しゅくふく**  
 ケシー・アイヤー  
 トレバーは 水に もぐることが  
 いつも ふあんでした。いったい  
 どうしたら バプテスマを うけら  
 れるのでしょうか。

**68 こんにちは！わたしは モンゴルの**  
**エンフジン・Aです**  
 エンフジンと かのじよの かぞくや  
 大すきな かつどうについて 学び  
 ましょう。

**70 ちいさな おともだちへ**

**81 よげんしゃの ポートレート——**  
**ロレンゾ・スノー**

51



末日聖徒イエス・キリスト教会国際機関誌(日本語版)

大管長会: トーマス・S・モンソン、ヘンリー・B・アイリング、ティーター・F・ウーグトルフ

十二使徒定員会: ボイド・K・バックナー、L・トム・ベリー、ラッセル・M・ネルソン、ダリン・H・オークス、M・ラッセル、バラード、リチャード・G・スコット、ロバート・D・ヘイルズ、ジェフリー・R・ホランド、デビッド・A・ペドナ、クエンティン・L・クック、D・トッド・クリストファーソン、ニール・L・アンダーセン

編集長: クレーグ・A・カードン

顧問: シェーン・M・ポーエン、ブラッドリー・D・フォスター、クリストフェル・ゴールデン・ジュニア、アンソニー・D・パーキンズ

実務運営ディレクター: デビッド・T・ワーナー

家族・会員支援ディレクター: ピンセント・A・ボーン

教会機関誌ディレクター: アラン・R・ロイボーク

ビジネスマネージャー: ガーフ・キャン

編集主幹: R・バル・ジョンソン

編集主幹補佐: ライアン・カー、ラリーン・ポーター、ガートン

出版補佐: ミリッサ・センデノ

執筆・編集: スーザン・パレット、デビッド・ディクソン、デビッド・A・エドワーズ、マシュー・D・フリットン、ミンディ・ライ、フリードマン、ギャリー・H・ガーフ、ジェニファー・グレース・ジョンズ、ヒカリ・ロフタス、マイケル・R・モリス、リチャード・M・ロムニー、ポール・パンデンバーグ、ローレン・パンガター、ワイルド、ジュリア・ウッドベリ

実務運営アートディレクター: J・スコット・クヌーセン

アートディレクター: タッド・R・ピーターソン

デザイン: ジャネット・アンドリュース、フェイ・P・アンドラス、C・キンボール、ボット、トーマス・チャイルド、ケリー・リン・C・ヘリン、コリン・ヒンクレー、エリック・P・ジョンソン、スコット・M・ムーイ、ブラッド・テアー

版權および許諾コーディネーター: コレット・ネベカー・オーヌ

制作主幹: シェーン・アン・ビーター

制作: コニー・パウソフ、ブリッジ・ハーワード・G・ブラウン、ジュリー・パーデット、ブライアン・W・キュギ、キャスリーン・ハーワード、デニス・カービー、ギニー・J・コルソン、タイ・ビルチャー、ゲイル・テート・ラファティ

製版: ジェフ・L・マーティン

印刷ディレクター: クレーグ・K・セドウィック

配送ディレクター: エバン・ラーセン

日本語版翻訳課長代理: 藤谷繁樹

●定期購読は、「リアホナ」注文用紙でお申し込みになるか、郵便振替(口座名/末日聖徒イエス・キリスト教会 振込口座番号/00100-6-41512)にて教会管理本部配送センターへご送金いただければ、直接郵送いたします。●「リアホナ」のお申し込み・配送についてのお問い合わせ……〒133-0057 東京都江戸川区西小岩5-8-6 / 末日聖徒イエス・キリスト教会 管理本部配送センター 電話: 03-5668-3391

発行所 末日聖徒イエス・キリスト教会  
〒106-0047 東京都港区南麻布5-10-30  
電話 03-3440-2351

定 価 年間予約/海外予約 830円(送料共)

普通号/大会号 80円

「リアホナ」へのご投稿およびご質問は、英語版ホームページ [iahona.lds.org](http://iahona.lds.org) からお送りください。また、下記の連絡先でも受け付けています。

Rm. 2420, 50 E. North Temple St.,

Salt Lake City, UT 84150-0024, USA

電子メール: [iahona@ldschurch.org](mailto:iahona@ldschurch.org)

「リアホナ」(モルモン書に出てくる言葉。「羅針盤」または「指示器」の意)は、以下の言語で出版されています。

アルバニア語、アルメニア語、ビスマラ語、ブルガリア語、カンボジア語、セブアノ語、中国語、中国語(簡体字)クワアチア語、チェコ語、デンマーク語、オランダ語、英語、エストニア語、フィジー語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、ギリシャ語、ハンガリー語、アイスランド語、インドネシア語、イタリア語、日本語、キリバス語、韓国語、ラトビア語、リトアニア語、マダガスカル語、マーシャル語、モンゴル語、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語、ルーマニア語、ロシア語、サモア語、スロベニア語、スペイン語、スウヒリ語、スウェーデン語、タガログ語、タヒチ語、タイ語、トンガ語、ウクライナ語、ウルドゥー語、ベトナム語(発行頻度は言語により異なります。)

©2013 Intellectual Reserve, Inc. 著作権所有。印刷: 日本

「リアホナ」に掲載されている文章や視覚資料は、教会や家庭において一時的に、また非営利目的に使用する場合は複製することができます。視覚資料に関しては、作品の著作権表示に制限が記されている場合に複製できないことがあります。著作権に関するご質問は、Intellectual Property Office, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150, USA に郵送するか、電子メール——[cor-intellectualproperty@ldschurch.org](mailto:cor-intellectualproperty@ldschurch.org) にご連絡ください。

For Readers in the United States and Canada:

June 2013 Vol. 37 No. 6. LIAHONA (USPS 311-480) English (ISSN 1080-9554) is published monthly by The Church of Jesus Christ of Latter-day Saints, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150. USA subscription price is \$10.00 per year; Canada, \$12.00 plus applicable taxes. Periodicals Postage Paid at Salt Lake City, Utah. Sixty days' notice required for change of address. Include address label from a recent issue; old and new address must be included. Send USA and Canadian subscriptions to Salt Lake Distribution Center at address below. Subscription help line: 1-800-537-5971. Credit card orders (Visa, MasterCard, American Express) may be taken by phone. (Canada Poste Information: Publication Agreement #40017431)

POSTMASTER: Send address changes to Salt Lake Distribution Center, Church Magazines, P.O. Box 26368, Salt Lake City, UT 84126-0368.

# 家庭の夕べのためのアイデア

今月号には、家庭の夕べで活用できる記事や活動が載っています。以下に幾つか例を挙げます。



フोटオイラスト「ロイバーク」

「おばあちゃんへの贈り物」58 ページ  
——キンバリーからおばあちゃんへの贈り物について読んでください。この記事についての話し合いの助けとして、次の質問を使うことができます。「キンバリーの手紙がおばあちゃんにとってとても深い意味があったのは、どうしてでしょうか?」「だれかに感謝されるときに、どのような気持ちを感じますか?」「天の御父は、感謝についてどのように感じておられると思いますか?」「若人の強さのために」の18ページに掲載されている、感謝について読むことができます。ルカによる福音書第17章11-19節にある、イエス・キリストが10人の重い皮膚病にかかった人を癒されたことについて伝え、この話が感謝についてどんなことを教えているのか話し合ってみてください。活動として、その週に家族の一人一人がお礼の言葉を書いたカードをだれかに届けてもよいでしょう。

「バプテスマの しゅくふく」66 ページ  
——「二ファイの勇氣」(『子供の歌集』64)を歌って家庭の夕べを始めることができます。それからトレバーが水に対する恐れを克服した話を読んで、次のような質問を検討してください。「何かをすることが怖かったことがありますか?」「怖くならないために助けになったことはどのようなことでしたか?」怖いけれどもやらなければならないことについて話そうように、家族に勧めてください。家族として、勇氣を培えるようにお互いに助け合う方法について話し合ってください。活動には、部屋の中に障害物がある道を作ることができます。家族のだれかに目隠しをしてください。障害物がある道を、指示を聞きながら安全に通り返ることで、信頼することを練習できるようにその人を助けてあげてください。怖いと感じる状況で、どのように御霊が導き慰めてくれるのかについて話し合うことができます。

## あなたの言語で

[languages.lds.org](http://languages.lds.org) で、「リアホナ」や、教会のその他の資料を多くの言語で入手できます。

## 今月号に採り上げられているテーマ

数字は記事の最初のページを表します。

愛, 14, 62

証, 48, 80

イエス・キリスト, 8, 70

祈り, 34, 36, 38, 63

家族, 8, 14, 22, 26, 42, 51,

58, 68

家族歴史, 7, 37

感謝, 56, 58

逆境, 8, 51

教会の召し, 13

教会歴史, 44

支持, 54

従順, 54

障がい, 13

神権, 54

信仰, 10, 66, 80

神殿活動, 7

救いの計画, 51

スミス, ジョセフ, 68

聖典, 4

聖霊, 64

総大会, 4

ダンス, 35

バプテスマ, 64, 66

標準, 35, 60

奉仕, 13, 36

ボルノグラフィー, 42

メディア, 60

救し, 42

礼拝, 10



大管長会第二顧問  
ディーター・F・  
ウークトドルフ管長

# 円を描いて 歩く

**ド**イツの心理学者ヤン・L・スーマン博士は、これが真実かどうかを科学的に究明したいと考えました。スーマン博士は実験に参加する人々を広大な森林地帯とサハラ砂漠に連れて行き、彼らがどこへ行くか全地球測位システム（GPS）を使って追跡しました。被験者は方位磁石もほかのどのような機器も持っていません。与えられた指示は簡潔でした。「指示された方向へまっすぐに歩いてください。」

スーマン博士は、どのようなことが起こったかを次のように報告しています。「被験者の〔一部〕は曇りの日に歩いた。太陽は雲の向こうに隠れて〔おり、視界には目印になるものが何もなかった〕。……〔その〕全員が円を描いて歩き、そのうちの〔数人〕はすでに通った場所を気づかずに何度も通った。」ほかの被験者は太陽が出ているときに歩き、遠くに目印となるものが見えました。「彼らは……ほぼ完璧にまっすぐ進んだ。」<sup>1</sup>

この研究は別の人々によって異なる手順で繰り返され、いずれも同様の結果が報告されています。<sup>2</sup>

目印がなければ、人は円を描いて歩く傾向があるのです。

## 聖文という目印

霊的な面においても、目印がなければ、人はさまよってしまいます。神の言葉がなければ、わたしたちは円を描いて歩いてしまうのです。

個人としても社会としても、このことは時の初めからあらゆる神権時代において何度も繰り返されてきました。神の言葉を見失うとき、わたしたちは道に迷うことになります。

真鍮の版を得るために息子たちをエルサレムに送り返すよう主がリーハイにお命じになったのは、間違いなくこの理由からでした。自分たちが正しい方向に進んでいるかどうかを確認するのに役立つ道しるべとなる、信頼できる目印がリーハイの子孫に必要なことを、神は御存じだったのです。

聖文は神の言葉です。救い主に近づき、価値ある目的地に到達するために進むべき旅路を示してくれる、神が用意してくださった目印です。

## 総大会という目印

総大会で与えられる教えも、わたしたちが正しい方向に進んでいるかどうかを知るのに役立つ目印です。

わたしは時々次のように自問します。「最近の総大会で話をした人々の言葉に耳を傾けただろうか。彼らの言葉を何度も読み返しただろうか。読んだ事柄について深く考え、自分の生活に取り入れているだろうか。それとも、立派な話を楽しただけで、靈感に満ちた彼らのメッセージを普通の生活で実践することを怠っていないだろうか。」

皆さんは話を聴きながら、または読みながら、一つか二つメモを取ったかもしれません。幾つかの行いを改善しよう、あるいは変えようと決意したかもしれません。最近の総大会



自分は霊的な道をまっすぐ進んでいると思うときでさえも、わたしたちを導いてくれる確かな目印がなければ、すなわち御霊の導きがなければ、わたしたちはさまようことになるでしょう。

ですから、慈愛に満ちた神がその子供たちに与えてくださっている目印に目を向けましょう。神の言葉を読み、聞き、実践しましょう。真心から祈り、御霊のささやきに耳を傾け、従いましょう。愛にあふれた天の御父が用意してくださっている天与の目印を認めたなら、それらに基づいて進路を定めなければなりません。また、霊的な目印の方を向いて定期的に進路を修正しなければなりません。

そうするときに、わたしたちは円を描いてさまようことなく、キリストの弟子のまっすぐで狭い道を歩むすべての人が受け継ぐことのできる大いなる天の祝福に向かって、自信と確信をもって歩むことになるでしょう。■

#### 注

1. ヤン・L・スーマンほか、“Walking Straight into Circles,” *Current Biology*, 第19巻(2009年9月29日), 1538 - 1542 参照
2. 例として、ロバート・クラルウィッチ, “A Mystery: Why Can't We Walk Straight?” [npr.org/blogs/krulwich/2011/06/01/131050832/a-mystery-why-can-t-we-walk-straight](http://npr.org/blogs/krulwich/2011/06/01/131050832/a-mystery-why-can-t-we-walk-straight) 参照

でのメッセージについて考えてください。その多くが家族を強め、結婚生活を改善するように勧めるものでした。今月号の『リアホナ』でも、これらの永遠の価値を持つ事柄が重点的に採り上げられ、わたしたちの生活に祝福をもたらす実践的な提案がたくさん紹介されています。

わたしたちはこの価値ある勧告に注意を払い、生活に取り入れているでしょうか。これらのきわめて重要な目印を認め、それに向かって歩いているでしょうか。

### 道に迷ったときの対処法

霊的な目印は、まっすぐで狭い道にとどまるために欠かせません。これらの目印はわたしたちの進むべき道をはっきりと示してくれますが、それはわたしたちが目印を認め、それらに向かって歩む場合に限られます。

もしわたしたちが導かれるのを拒む

なら、これらの目印は意味のない飾りとなり、単調な地平線に変化をつけるほかに何の目的も持たないものとなってしまいます。

直感だけを当てにするのでは不十分です。

誠意があるだけでは不十分です。

生まれ持った感覚に頼るだけでは不十分です。

### このメッセージから教える

このメッセージから教える準備をする際、霊的な目印によって導かれた人々や、円を描いてさまよった人々の例を聖文から探すともよいでしょう。まず次の聖句を研究してください。民数 14:26 - 33; 1 コリント 16:28 - 29; アルマ 37:38 - 47。促しを感じたら、これらの例から分かることをあなたが教えている相手に話すとよいでしょう。これらの話からどのようなことが学べるか尋ねてください。

## あなたのための目印

**ウ**ークトドルフ管長は、総大会と聖文はわたしたちが靈的にさまようことのないように助けてくれる目印であると述べています。あなたの人生に影響や導きを与えてくれたそのほかの靈的な目印について深く考えてください。自分の経験を日記に書いてください。モンソン大管長の次の言葉が役立つでしょう。



「祝福文はきれいにたたんでしまっておくべきものでも、額に入れて飾ったり、公表したりすべきものでもありません。むしろ読み、愛し、従うべきものです。祝福師の祝福は、あなたが暗闇の中にいるときに導きとなり、人生の危機にあるときに道しるべとなってくれるでしょう。」

「祝福師の祝福は光の羅針盤」『聖徒の道』1987年1月号, 69 参照

「天の御父は、わたしたちが無事にみもとへ帰れるよう神の導きを受けることのできる手段を講じたうえで、わたしたちを永遠の航海に送り出してくださいました。その手段とは祈りです。わたしたちの心に、静かな細い声として聞こえる、御霊のささやきです。」

「人生というレース」『リアホナ』2012年5月号, 92

## こども

### わたしは自分の道を見つけることができます

**ウ**ークトドルフ管長は、れいてきなほうほうで道をしめしてくれるものにしがうひつようがあると述べています。そうするとせいぎをえらびすくいぬしに近づけるからです。道をしめしてくれるものとしては、いのり、せいぶん、そう大会、『リアホナ』などがあります。

このように道をしめしてくれるものにしがって、自分のすすむべき道を見つけてください。

かぞくといっしょにさいきんのそう大会のお話を読みましょう。正しい道にとどまるためにしどうしゃはどんなていあんをしていますか。かぞくともくひょうを立て、学んだことをじっさいに行ってみましょう。





祈りをもってこの資料を学び、必要に応じて訪問先の姉妹と話し合ってください。  
質問を使うことによって、訪問先の姉妹を強め、あなた自身の生活の中で  
扶助協会を生かすようにしてください。詳しくは [reliefsociety.lds.org](http://reliefsociety.lds.org) [英語] をご覧ください。



信仰・家族・扶助

## 家族歴史を通して 得る喜び

十二使徒定員会のラッセル・M・ネルソン長老は、エリヤの霊は「家族が神聖な起源を有していることを証する聖霊の現れ」であると教えています。<sup>1</sup>

回復されたキリストの教会の会員として、わたしたちは先祖を探求して彼らのために福音の救いの儀式を行う責任を聖約によって引き受けています。わたしたちなしには彼らが「全うされる」ことはなく（ヘブル 11：40）、また「わたしたちの死者なしには、わたしたちも完全な者とされることはないのです。」（教義と聖約 128：15）

家族歴史活動を通して、わたしたちは永遠の命の祝福を受ける備えをし、信仰と個人の義を増し加えることができます。家族歴史は教会の使命のきわめて重要な一部であって、すべての人のために救いと昇栄の業を行うことを可能にします。

十二使徒定員会会長であるボイド・K・バックナー会長は次のように述べています。「自分の先祖について情報を収集し始めると、単なる名前……だけでなく、それを越えたものに興味を持つようになります。そのよう



な興味を持つと、わたしたちの心は先祖に向けてくるのです。先祖を見だし、先祖を知り、先祖に奉仕することを求めるようになるのです。」<sup>2</sup>

### 聖文から

マラキ 4：5 - 6；1 コリント 15：29；  
教義と聖約 124：28 - 36；128：15

### 注

1. ラッセル・M・ネルソン「新たな収穫の時」『聖徒の道』1998年7月号, 38
2. ボイド・K・バックナー「あなたの家族歴史——始めること」『リアホナ』2003年8月号, 17
3. 『歴代大管長の教え——ジョセフ・スミス』475
4. 『わたしの王国の娘——扶助協会の歴史と業』20 - 21 参照

## わたしたちの歴史から

預言者ジョセフ・スミスは次のように教えています。「わたしたちがこの世で神から受けている最も大きな責任は、死者を捜し求めることです。」<sup>3</sup> 神殿で、わたしたちは亡くなった先祖の代理人を務め、彼らのために必要な儀式を行うことができます。

14歳の息子を亡くしたイリノイ州ノーブーのサリー・ランドル姉妹は、永遠の家族についての約束に大きな慰めを見いだしました。夫が息子のためにバプテスマを受けた後、ランドル姉妹は親戚にあてて次のように書いています。「亡くなったすべての〔先祖〕のためにバプテスマを受け、わたしたちの知るかぎり過去にさかのぼって彼らを救うことができるという教えは何とすばらしいものでしょう。」その後、先祖についての情報を送ってほしいと親戚に頼んで、次のように述べています。「〔家族〕を救うためにわたしにできることをするつもりです。」<sup>4</sup>

### 何ができるでしょうか？

1. 自分が担当している姉妹たちが家族歴史活動を行えるように、どのような助けができるでしょうか。
2. 個人の記録をつけていますか。

## 「わたしはあなたを忘れない」

ベッキー・スクワイア

**定**期健診のために診察室に入ったとき、わたしの胸は興奮と希望で満ちていました。小さな赤ちゃんの心臓が鼓動する様子もう超音波のモニターで見えていましたが、それから数週間がたった今、おなかの中の小さな子はさらに大きくなっていることでしょうか。妊娠の奇跡はすでに3度経験していましたが、それでもただ驚嘆するばかりでした。

10分後、わたしは独り車の中で泣いていました。心拍が見られず、じっとして動かない胎児の映像がいつまでも脳裏に焼きついていました。

その後の数日間は放心状態に陥ってしまいました。むなしさと孤独を覚えました。夫は仕事に戻らなければならず、わたしは3人の子供たちが家中を走り回中、食事を用意し、家の中をきれいに保とうとしましたが、身が入りません。魂が抜けてしまったかのようなでした。外で用事を済ませて帰宅したときには、まず留守中に電話がなかったかを確認しました。でも、だからありませんでした。1時間おきにメールを確認しましたが、1通もありませんでした。友人や隣人はわたしのことを気にかけてくれるのだろうかと思うようになりました。そもそも友人なのだろうか、と。サタンがどのように自分に働きかけているかに、わたしは気づいていませんでした。

ある晩、自分の気持ちを夫に伝えると、夫は何が起きているかをすぐに理解しました。そしてニューファイ第一書第21章15節と16節を分かち合ってくれました。

「おお、イスラエルの家よ、わたしはあなたを忘れない。」

見よ、わたしはあなたを、わたしの手のひらに彫り刻んだ。あなたの石垣はいつもわたしの前にある。」

贖罪については以前から知っていましたし、学んでいました。贖罪がどのようなものであるかは分かっているつもりでした。でも、その効力を生活の中で十分に受けていませんでした。イエスはすでにわたしの悲しみをすべてお受けになっていました。わたしが

どのように感じているかをはっきりと御存じでした。

「主の最も偉大な行いである贖いは、『万物の下に身を落と〔すこと〕』と(教義と聖約88:6)、『すべての人の苦痛』を受けることをイエスに求めました(2ニューファイ9:21)。このことから、贖いには、罪を克服する手段を与えること以上の広い目的があることが分かります。地上での最大の偉業を成し遂げたことで、救い主は『もしあなたが十分に固い決意をもって主に立ち返……るならば、……救い出〔す〕』という約束を成就する力を得られました(モーサヤ7:33)。」<sup>1</sup>

この悲劇のときに、わたしに共感することが確かにおできになる御方以上



### 主は御存じです

「わたしたちが堪え忍んでいる事柄はイエスはすべて御存じです。主はわたしたちが天の御父に祈るよう望んでおられます。わたしたちが忠実で、献身的であるならば、わたしたちの祈りはこたえられ、様々な問題が解決し、不安が解消します。また、真理の光がわたしたちを訪れ、暗闇に満ちた絶望感が消え、わたしたちは主に近い者となり、主の愛と聖霊による慰めを感じるようになります。」

十二使徒定員会 ロバート・D・ヘイルズ長老  
「忍び抜いた人たちはさいわいであると、わたしたちは思う」  
『聖徒の道』1998年7月号, 83



に良い友人がいたでしょうか。わたしはこの悲しみを乗り越えられるよう、救い主に助けていただく必要があることを悟りました。主に心向けると、主がわたしを愛してくださっていることがすぐに分かりました。落ち着きと安らぎを覚え、思いも及ばなかったほどにイエスがわたしのことを理解してくださっているのを感じました。主こそまさに流産の後でわたしが切に求めていた友人であり、最も必要としていた友人だったのです。

罪を悔い改める必要があるときだけでなく、慰めが必要なきにも、いつでも救い主に心向けることができると知っています。主はいつも近くにいてくださいます。自分の痛みや悲しみを理解してくれる人を探し求めているときには、わたしたちの真の友であるイエス・キリストを忘れないようにしましょう。■

著者はアメリカ合衆国ユタ州に住んでいます。

注

1. ドナルド・L・ホルストロム「主に心向け」『リアホナ』2010年5月号、80

夫はニーファイ第一書第21章第15節と16節を分かち合ってくれました。この悲しみを乗り越えられるよう、救い主に助けていただく必要があることをわたしは悟りました。

### どうすれば平和を得られるでしょうか？

トーマス・S・モンソン大管長は、生活の中で平和を見いだす3つの方法について語っています。

「わたしが言うのは人が作り出す平和でなく、神が約束された平和です。つまり、家庭内の平和、心の平和、人生における平和です。人間の方法による平和は廃れますが、神の方法による平和は永続します。……

**まず、自己を探求することです。**……平和を得るためには、各自が平和を育む<sup>ほぐ</sup>特質である、個人の清さや高潔さの原則を身

に付ける必要があります。……

**第2に、人に手を差し伸べることです。**……教会の会員には、奉仕するという決意が求められます。……

**第3に、天に目を向けることです。**天に目を向けるとき、祈りを通して天の御父と交わることから慰めと満足を感じます。それが霊的な力への道であり、平和へのパスポートなのです。」

「平和を見いだす」『リアホナ』2004年3月号、3-7参照

これらの3つの提案のうち、あなたの生活の中でさらによく実践できるものはどれでしょうか。



第12代大管長  
スペンサー・W・  
キンボール大管長  
(1895-1985年)

## まことの 生ける神を 礼拝してください

主がともにいてくださるときに、  
何を恐れることがあるでしょうか。

**聖**文から分かるのは、信仰を働かせるのは身近なものに頼るよりも難しく思えるからという理由で、生まれながらの人は、神ではなく物質的なものの方を信頼する傾向があるということです。したがって、いつの時代でもサタンの方に負けて信仰が失われると、それに代わるものとして、人は「肉の腕」を頼りにし「見ることも、聞くことも、物を知ることもできない金、銀、青銅、鉄、木、石の神々」(ダニエル5:23)、すなわち、偶像に望みを託してきました。これが旧約聖書の主要なテーマの一つとなっているとわたしは思います。何であろうと、人が最も心を向けてすぎるものが、その人の神なのです。もしその神がイスラエルのまことの生ける神でないとすれば、その人は偶像礼拝を行っていることになります。

これらの聖文を読み、ニーファイが勧めているように「その言葉を自分自身に当てはめて」みると(1ニーファイ19:24)、昔の彫像への礼拝と、まぎれもない自分の行動様式との間に、

多くの類似点があることに気づくこと  
でしょう。

主はわたしたちを祝福しておられます。わたしたちが手にしている財産は良いものであって、この地上での働きに必要なものです。しかしわたしは、わたしたちの多くが……それらを偽りの神々として礼拝し始め、偽りの神々がわたしたちを支配する力を得ているのではないかと心配しています。わたしたちはこれらの良いものを、自分たちの信仰では耐え切れないほど多く得てしまっているのではないのでしょうか。多くの人々が、現世での安全を確保するために、十分なお金、株、債券、有価証券、土地、クレジットカード、家具、自動車といった自分の像に仕えることに時間の大半を費やしています。……

### わたしたちの務め

わたしたちの務めは、家族や定員会の中でこれらの多くの財産を用いて神の王国を築き上げることであり、伝道と系図と神殿の業を進め、子供を役に立つ主の僕しもべに育て上げることであり、人々が豊かになれるように、人々をあらゆる面で祝福することなのです。しかしそのことが忘れられています。実際には自分自身の欲望のためにこれらの祝福を使い果たし、モロナイが述べたように、「命のないもので自分自身を飾りながら、飢えている人や乏しい人、着る物のない人、病人、苦

しんでいる人を見ごしにし、彼らに注意を払〔って〕ない」のです(モルモン8:39)。

主御自身もわたしたちの時代にこう語っておられます。「彼らは主の義を打ち立てるために主を求めようとせず、すべての人が自分の道を、自分の神の像を求めて歩む。その像は俗世の形であり、その本質は偶像のそれである。それは古びて、バビロン、まことに大なるバビロンにおいて滅び、バビロンは倒れる。」(教義と聖約1:16、強調付加)

### 愚かな引き換え

わたしの知人が教会の中で、ある責任に召されました。しかし彼は投資のために多くの時間を使う必要があり、主の業のために時間を割く余裕がないので、召しを受けられないと感じました。彼は富を求め、主の務めを離れ、今、百万長者になっています。

しかし最近、興味深いことを知りました。もしある人が……100万ドルの金塊を持っているとしても、その人は地球の薄い地殻に埋もれているすべての金の約270億分の1を所有しているにすぎないそうです。これは人の頭では思いもよらないほどわずかな割合です。しかしこれにはさらに続きがあります。地球を創造し、すべてを支配する力を持っておられる主は、ほかにも多くの地球を、すなわち「無数の世界」を創造されました(モー

セ1:33)。そして、その百万長者が神権の誓詞と聖約(教義と聖約84:33-44参照)を受け入れたとき、主から「わたしの父が持っておられるすべて」(教義と聖約84:38)を受けると約束されたのです。これらすべての大いなる約束を無視して、わずかな金やこの世の安定を選ぶのは、はなはだしく無知であり、大きな間違いです。彼がそれほどわずかなもので満足しているのは悲しいことであり、痛ましい光景でさえあります。人の霊はこれよりもはるかに貴いものなのです。

ある若い男性は、伝道に召されたとき、自分にはそのようなことをする才能がないと答えました。彼が得意としていたのは、パワフルな新車を完璧な状態に維持することでした。……父親もずっと、こう言って納得していました。「あの子は手を使って

何かをするのが好きなんです。あの子にはそれで十分です。」

神の息子にとって十分なのでしょうか。自分の車の馬力が海や太陽の力に比べればまったく取るに足りないほどに小さいことを、この若い兄弟は理解していませんでした。そして太陽は数多く存在し、すべてが律法によって、また究極的には神権によって管理されているのです。主の務めを通して<sup>はぐく</sup>育むことができる神権の力によってです。しかし彼は鋼とゴムと光沢のあるクロムでできた、哀れな神に満足していたのです。

ある老夫婦は、仕事を引退すると同時に、実質的に教会からも引退してしまいました。小型トラックとキャンピングカーを購入し、……世界を見物する旅に出発し……ました。神殿に行く時間はなく、忙しくて系図を調べ

たり伝道活動に従事したりする時間ありませんでした。夫は大祭司定員会との連絡も途絶え、個人の歴史を編さんするために家にいることもありませんでした。支部では彼らの経験と指導力を必要としていました。しかし、……その力を活用できませんでした。……

もし自分のすべての時間と財産を費やして、自分のためにこの世の王国を築き上げることしかしなければ、将来受け継ぐものはまさにそれしかないでしょう。

### この世のものを捨てる

わたしたちは現代人であることを喜び、過去のどんな民も決して持つことのなかった高度な知識を持っていると考える傾向があります。しかしそのような思いとは裏腹に、わたした





ちは総じて偶像を礼拝する民であり、その結果、主が忌み嫌われる状態にあります。

わたしたちは主の来臨に備えるという自分たちの務めから容易に注意をそらしてしまいます。……わたしたちは次のことを忘れていきます。すなわち、もしわたしたちが義にかなっているなら、主は敵がわたしたちを攻めるのをお許しにならず、……あるいは、わたしたちのために戦ってくださるでしょう（多くの参照箇所があるが、二つの例として、出エジプト14:14；教義と聖約98:37参照）。……

主がともにいてくださるときに、何を恐れることがあるのでしょうか。主の言葉をそのまま受け入れて、主を信じる信仰をごくわずかでも働かせることはできないでしょうか。わたしたちの務めは明瞭です。この世のものを捨

ててそれ自体を目的とせず、偶像礼拝をやめ、信仰をもって進むことです。そして、敵対する人々のもとに福音を携えて行き、彼らがもはや敵でなくなるようにすることです。

### いっそう大きな信仰を働かせる

現代の偶像を礼拝するのをやめなければなりません。「肉の腕」に頼るのをやめるのです。なぜなら、主が今この時代に、全世界に向かってこのように言っておられるからです。「わたしはバビロンにとどまる者をだれも容赦しない。」（教義と聖約64:24）……個人や家族が主の指示に従って自らを備えるためには、いっそう大きな信仰を働かせ、悔い改め、地上における主の王国、すなわち末日聖徒イエス・キリスト教会の業に加わる必要があります。初めは多少難しく感じられる

かもしれません。しかしまことの業が少し理解できたとき、永遠の一部が正しい視野で理解できるようになったとき、その祝福は「この世」を後にするという犠牲をはるかに上回るようになるでしょう。

ここにこそ唯一まことの幸福があります。ですからわたしたちは、この業にともに携わるように全世界の人々を招き、迎え入れます。あらゆる犠牲を払って主に仕える決意をしている人々にとって、これこそが永遠の命に至る道です。それ以外のものはすべて、その目標に到達するための手段にすぎないのです。■

小見出しが追加されています。原文（英語）においては、つづり、句読点、大文字は標準的な用法に修正されています。

「偽りの神々」『聖徒の道』1977年8月号、349 - 352 参照

## 障がいのある人々に奉仕する

教会障がい者支援サービス  
ベッキー・ヤング・フォーセット

**テ**キサス州ハーストステークの障がい者スペシャリストに召されたとき、リン・パーソンズ姉妹はステークの会員、特に障がいのある会員とその家族の生活に祝福がもたらされるような方法でその召しを果たしたいと思いました。

リンはまず、自分の召しについてLDS.org (lds.org/callings/disability-specialist)にある説明を読みました。また、障がいのある人々に関する教会の公式の方針を理解するために、『手引き 第2部——教会の管理運営』を利用しました。「障がいに関するリソース」ウェブサイト(lds.org/disability)も有益な資料となりました。このウェブサイトは、リンが様々な種類の障がいについて理解するうえで助けとなったほか、ステークの会員と共有できる資料として役立ちました。

『手引き 第2部』では次のように述べられています。「ビショップリックまたはステーク会長会は、ワードまたはステークの障がい者スペシャリストを召して、個人や家族を支援することができます。」<sup>1</sup> LDS.orgにはこの召しについてさらに詳しい情報が掲載

されていて、「障がい者スペシャリストの役割は、障がいのある教会員の参加と受け入れが促進されるように助けることです」と説明されています。<sup>2</sup>

このことを理解したリンは、「指導者が障がいのある人々に奉仕するために必要な手段を見つけることによって、彼らが召しを果たすのを手伝[いたい]」と思いました。

また、地域社会や国の支援機関、インターネット、障がいのある人を助けた経験のあるワードやステークの会員からも情報を入手しました。ステークの指導者や家族が直面している問題の解決法を探すときには、リンはこれらの支援手段を活用しています。情報や助けをどこに求めればよいのか分からないときもありますが、「祈りによって心から答えを求めるなら、答えを見いだすためにどこに目を向ければよいか靈感を受けることができます」とリンは言います。

### 必要とされている事柄を理解する

リンはまた、障がいに関連した事柄について地元の指導者が抱えている必要を理解するよう

に努めています。そのために、ステークの指導者に頼んでビショップたちに手紙を送ってもらい、自分の召しと、いつでも手助けする用意があることを伝えてもらいました。また、課題を理解するためにステーク初等協会会長会と話し合い、ほかの指導者たちとも会合を持つ計画を立てました。「皆さんに知らせたかったのです」とリンは言います。「どこから助けが得られるかを知ってほしかったのです。」

手助けする準備ができていることをステークの会員に知ってもらうことによって、リンはすぐに指導者を助ける機会を見いだしました。障がい者スペシャリストに召されて数か月の間に、ワード評議会に招かれて、ある具体的な障がいの特徴について話をしました。そのほかにも、自閉症の子供をどのように教えればよいかを教師が理解できるように助けたり、障がいのある子供がクラスに出席できるように初等協会教師補佐を召すことを提案したり、様々な方法で奉仕しました。

前へ進みながら、リンは指導者が召しを果たすのを助ける計画を立てています。その働きを通して、ステークの会員が救い主の模範ならに倣い、障がいのある人々を含む周りの人々を愛し、彼らに手を差し伸べることができるよう■に助けています。

### 注

- 1.『手引き 第2部——教会の管理運営』(2010年) 21. 1. 26
- 2.『障がい者スペシャリスト』www.lds.org/callings/disability-specialist (Specialist [スペシャリスト]の日本語のページは現在ありません。)









大管長会第二顧問  
ジェームズ・E・  
ファウスト管長  
(1920-2007年)

# あれの 荒野に さまよう 一つの羊

悲嘆に暮れた両親は、不従順な子供たちを、  
義にかなって、勤勉に、祈りの気持ちで教えてきました。  
わたしたちは皆さんに申し上げますが、  
良い羊飼いが彼らを見守ってくださいます。

ジェームズ・E・ファウスト管長は、1995年3月12日に大管長会第二顧問として支持され、2007年8月10日に逝去するまでその召しを果たしました。2003年4月の総大会で話されたこの説教は、家族を強めることについての記事の一つとして今月号に掲載されています。

**愛**する兄弟、姉妹、友人の皆さん、わたしの今朝のメッセージが、心を痛めている両親に希望と慰めを与えるものとなればと願っています。義の中で子供を育てるために愛と献身をもって最善を尽くしてきたのに、子供が反抗したり、悪と破滅の道に従って迷い出てしまったりしたために、失望している両親に向けてお話しします。皆さんの感じている深い悲しみについて考えると、わたしはエレミヤの言葉を思い出します。「声がラマで聞える。ラケルがその子らのために嘆くのである。……彼女はその子らのことで慰められるのを願わない。」主はこれに対してありがたい保証を与えられました。「あなたは泣く声をとどめ……よ。あなたのわざに報いがある。彼らは敵の地から帰ってくる……。」<sup>1</sup>

わたしが初めに証ししなければならないのは、この教会の両親に対する主の言葉が、教義と聖約の第68章に、注目すべき指示としてこう記されていることです。「さらにまた、シオンにおいて、または組織されているそのいずれかのステークにおいて、子供を持つ両親がいて、八歳のときに、悔い改め、生ける神の子キリストを信じる信仰、およびバプテスマと按手に

迷い出た人々は自分の犯した罪のために苦しみ、  
つらいばらの道を歩むことになるかもしれません。  
しかし、そのつらい道を通して、罪を悔い改めた放蕩息子のように、  
最終的には愛と赦しに満ちた父親の心と家へ戻るのであれば、  
つらい経験も無駄にはならないでしょう。



よる聖霊の賜物の教義を理解するように彼らを教えなければ、罪はその両親の頭にある。」<sup>2</sup> 両親は「その子供たちに祈ることと、主の前をまっすぐに歩むことも教えなければならない」<sup>3</sup> と指示されています。わたしは父親として、祖父として、曾祖父として、これを主の言葉として受け入れています。そして、イエス・キリストの僕として、両親の皆さんに、できるだけ忠実にこの勧告に従うようお勧めします。

善い親とはどのような人でしょうか。模範と勧告によって子供たちに「祈ることと、主の前をまっすぐに歩むこと」<sup>4</sup> を教えるために、優しく、祈りをもって、熱心に努めてきた人々です。たとえ不従順な子供や世俗的な子供がいたとしても、これは真実です。子供たちはそれぞれ異なる霊と個性を持ってこの世にやって来ます。中には「どのような環境の下であろうと、どのような両親のもとに生まれてこようとも、反抗する……子供がいるのではないのでしょうか。……両親がどうであろうと、両親の生活に祝福と喜びをもたらす子供もいると思います。」<sup>5</sup> 成功する両親は、それぞれの家族が抱える事情の中で最善を尽くすために犠牲を払い、苦勞している人々です。

子供に対する親の愛の深さは、計り知れません。それはほかのどんな間柄にもない深い愛です。自分の命さえいといません。子供に対する親の愛は絶えることなく、心痛や落胆を乗り越えて続いていくものです。すべての親は、子供が賢明な決断を下すように望み、祈っています。従順で信頼できる子供は、その親にとこしえの誇りと満足を得させます。

しかし、忠実で愛にあふれた親に教えられてきた子供が反抗したり、迷い出たりしたら、どうなるのでしょうか。希望はあるのでしょうか。道をそれた子供を持つ親の深い悲しみは、ほとんど癒されることがありません。ダビデ王の三男アブサロムは、兄の一人を殺害し、父親に対する反乱を指揮しました。アブサロム

はヨアブに殺されました。アブサロムの死の知らせを聞いたとき、ダビデ王は泣いて悲しみを表しました。「わが子アブサロムよ。わが子、わが子アブサロムよ。ああ、わたしが代<sup>かわ</sup>って死ねばよかったのに。アブサロム、わが子よ、わが子よ。」<sup>6</sup>

この父親の愛は、放蕩息子のたとえの中にも表現されています。放蕩に身を持ちこずして財産を使い果たした息子が家に帰って来たとき、父親は肥えた子牛をほふり、放蕩息子が帰って来たことを祝いました。そして、憤慨<sup>ふんがい</sup>している忠実な息子に言いました。「このあなたの弟は、死んでいたのに生き返り、いなくなっていたのに見つかったのだから、喜び祝うのはあたりまえである。」<sup>7</sup>

わたしはオーソン・F・ホイットニー長老〔1855 - 1931年〕の慰めに満ちた次の言葉を信じ、受け入れています。

「預言者ジョセフ・スミスは次のように宣言

しましたが、この宣言により、これ以上ないほどの慰めに満ちた教義を説いています。忠実な両親が受けた永遠の結び固めと、真理の大義における雄々しい奉仕に対して授けられた神の約束は、当人のみならず、子孫をも救う力があります。中には迷い出る羊がいるかもしれませんが、良い羊飼いの目は彼らに注がれています。囲いに連れ戻そうと差し伸べられている神の御手<sup>みて</sup>に、遅かれ早かれ、彼らは気づくでしょう。現世か来世のいずれかで、戻って来るでしょう。正義に対する負債は支払わなければなりません。自分の犯した罪のために苦しみ、つらいいばらの道を歩むことになるかもしれません。しかし、そのつらい道を通して、罪を悔い改めた放蕩息子のよう<sup>ゆる</sup>に、最終的には愛と赦しに満ちた父親の心と家へ戻るのであれば、つらい経験も無駄にはならないでしょう。軽率で反抗的な子供のために祈り、信仰をもって見守ってください。神の救いを

**子供に対する親の愛は  
絶えることなく、  
心痛や落胆を乗り越えて  
続いていくものです。  
すべての親は、  
子供が賢明な決断を  
下すように望み、  
祈っています。**



そこで家族には迎え入れられましたが、財産は失いました。

憐れみは正義の要求を奪うことはないので、

忠実な両親の結び固めの力は、

キリストの贖いに、本人の悔い改めという条件が満たされたときのみ、  
道をそれた子供たちに及びます。



見届けるまで、希望と信頼を捨てないでください。」<sup>8</sup>

この声明にある原則は、しばしば見過ごしにされますが、迷い出た彼らは完全に悔い改め、「自分の犯した罪のために苦しみ」、「正義に対する負債を支払わなければならぬ」ということです。わたしは「現世は人が神にお会いする用意をする時期である」<sup>9</sup> ことを知っています。反抗的な子供がこの世で悔い改めることがなければ、結び固めのきずなは、彼らが悔い改めを達成できるように助ける力となり得ないのでしょうか。教義と聖約の中で、わたしたちはこう言われています。

「悔い改める死者は、神の宮の儀式に従うことによって贖われるであろう。

彼らは自分の背きの代価を支払い、洗われて清くなった後、その行いに応じて報いを受けるであろう。彼らは救いを受け継ぐ者だからである。」<sup>10</sup>

御存じのように、放蕩息子は自分の財産を浪費し、すべて使い果たしたときに父親の家へ戻って来ました。そこで家族には迎え入れられましたが、財産は失いました。<sup>11</sup> 憐れみは正義の要求を奪うことはないので、忠実な両親の結び固めの力は、キリストの贖いに、本人の悔い改めという条件が満たされたときのみ、道をそれた子供たちに及びます。悔い改めた反抗的な子供は、救いとそれに伴うすべての祝福を受けますが、昇栄はそれ以上のことです。昇栄を受けるふさわしさを完全に得る必要があります。だれが昇栄するかという質問は、主の憐れみにゆだねなければなりません。

どんなに反抗的で邪悪な罪を犯した人であろうと、「悔い改めの力が及ばない」<sup>12</sup> ほど重大な罪を犯してしまった、という人はほとんどいません。裁きもまた、主にゆだねるべきものです。主はこう言われました。「主なるわたしは、わたしが赦そうと思う者を赦す。

しかし、あなたがたには、すべての人を赦すことが求められる。」<sup>13</sup>

義にかなった両親の結び固めのきずなが子供との間でいかに持ちこたえるのか、恐らく、この世において完全に理解することはできないでしょう。わたしたちが知らない多くの助けが差し伸べられることによって、それが可能となるのかもしれませんが。<sup>14</sup> わたしは、愛する先祖の影響力が幕のあなたからわたしたちに及ぶように、強い家族の力が存在すると信じています。

ハワード・W・ハンター大管長〔1907 - 1995年〕は、このように述べています。「悔い改めは魂が天の家にいたときの状態に戻ろうとする働きであり、両親の途切れることのない細心の心遣いは、神の変わることのない赦しを表す、この世で最上のひな型である。」 家族は、救い主がその使命を通じて確立しようとされたものの中で、最も手近な類型ではないでしょうか。<sup>15</sup>

人は自分の両親から子育てについて多くのことを学びます。父親に対するわたしの愛は、父が親切で忍耐強く、理解を示してくれたときに大いに深まりました。わたしが家族の車を壊してしまったとき、父は優しく赦してくれました。しかし、息子であるわたしたちは、もしほんとうのことを隠したり、何度も続けて規則を破ったり、特に母に無作法な振る舞いをしたりするなら、厳しい罰を覚悟しなければなりません。父が亡くなってほぼ半世紀になりますが、わたしは今でも、賢明で愛のある助言を求めて父のところへ行けないことを寂しく思います。父の助言に時々疑問を抱いたことがあるのは認めますが、父からの愛に疑いを感じたことは一度もありません。わたしは決して父を失望させようとは思いませんでした。

両親としてできる最善のことを行うために大切な要素は、愛をもってしっかりとしたしつけを



することです。もしわたしたちが子供をしつけないければ、わたしたちや子供たちが好まない方法で、社会がそれを行うかもしれません。子供へのしつけの一つは、働くことを教えることです。ゴードン・B・ヒンクレイ大管長〔1910 - 2008年〕はこう言いました。「最も偉大な価値観の一つは……正直に働くという徳にあります。知識は労働を伴わなければ無益であり、労働を伴うときに天才の資質となるのです。」<sup>16</sup>

全地に広がるサタンのわなは増え続け、このために子育てはますます難しくなっています。したがって親は、自ら最善を尽くすとともに、教会の組織や活動が提供できる援助を取り入れる必要があります。もし親が一時的であれ不品行のために道を外れるならば、子供たちは、その模範に従っても問題ないと感じるかもしれません。

親子関係には、お話ししなければならないもう一つの面があります。親から遠ざかっている子供の皆さんにお願いします。たとえ親がこれまで、本来示すべき模範を示してくれなかったとしても、親に歩み寄ってください。親に批判的な人は、モロナイの賢明な勧告を思い起こすとよいでしょう。「不完全なところがあるからということで、わたしを非難してはならない。わたしの父をも、不完全なところがあるからということで非難してはならない

**善い親とは  
模範と勧告によって  
子供たちに「祈ることと、  
主の前をまっすぐに歩むこと」  
を教えるために、  
優しく、祈りをもって、  
熱心に努めてきた人々です。  
たとえ不従順な子供や  
世俗的な子供がいたとしても、  
これは真実です。**

親から遠ざかっている子供の皆さんにお願いします。  
……親に歩み寄ってください。  
……わたしは、すべての子供たちが最終的に  
父親と母親に心を向けるように願っています。



し、父よりも前に書き記してきた人々も、非難してはならない。むしろこれまでのわたしたちよりも、あなたがたがもっと賢くなれるようにと、わたしたちの不完全なところをあなたがたに明らかにしてくださった神に、感謝しなさい。」<sup>17</sup>

モロナイは1823年に若き預言者ジョセフ・スミスを訪れたとき、エリヤの使命に関する次の聖句を引用しました。「彼は先祖に与えられた約束を子孫の心に植え、子孫の心はその先祖に向かうであろう。」<sup>18</sup> わたしは、すべての子供たちが最終的に父親と母親に心を向けるように願っています。

わたしが若いころに知っていたすばらしい夫婦には反抗的な息子がいて、家族から離れて生活していました。しかし、何年か後に家族と和解し、子供たちの中で最も優しく両親を気遣う息子になりました。人は年を取るにつれて、幕のかなたにいる親や祖父母からの引き寄せられる力が強くなっていきます。彼らが夢の中に現れてくれるとき、それは甘美な経験です。

子供たちが反抗したり、親の教えと愛から迷い出たりしたという理由で、誠実で忠実な両親が裁かれるとしたら、これほど不公平で冷酷なことはありません。慰めと満足を得させてくれる子供や孫を持つ夫婦は幸いです。わたしたちが思いやらなければならないのは、不従順な子供のためにもがき苦しんでいる、義にかなったふさわしい両親です。友人の一人が、よくこう言いました。「子供の問題をまだ経験したことがなければ、ほんの少し待ちなさい。」自分の子供がある環境でどのように行動するか、確信をもって言える人はいません。わたしの賢明な義理の母は、ほかの子供たちの間違った行いを見るとき、こう言ったものです。「わたしが話している最中にしていないからという理由で、自分の子供ならそれをしなかったとは決して言えないわ。」不従順で反抗的な子供のために両親が嘆き悲しんで

いるとき、わたしたちは同情心を示さなければなりません。「最初に石を投げつける」ようなことをしてはなりません。<sup>19</sup>

ある匿名の教会員は、いちばん下の弟が両親に与えた絶え間ない心痛について書いています。弟は薬物に手を出しました。そして自分を抑え正そうとするあらゆる努力に反発しました。人を欺き、けんか腰でした。家出したこの息子は、放蕩息子とは違って、自分の意思で帰っては来ませんでした。その代わりに、警察に捕らえられ、自分の行為の結果に直面させられたのです。両親は2年間、ビルが薬物から完全に立ち直るための治療プログラムを支えました。当時を振り返って、ビルの姉は次のように述べています。「両親は並外れたすばらしい人だと思います。ビルに対する愛が揺らぐことは一度もありませんでした。けれども両親は、ビルが自分自身にしたことや家族の生活に与えた影響には賛成せず、嫌悪感さえ抱いていました。しかし、両親は献身的に働いて、家族があらゆる面でビルを助け、彼が困難な時期を乗り越えてより堅固な地に立てるようにしました。両親は迷い出た一人を愛することによって、キリストの福音をより深く、より細部に至るまで、より広く実践したのです。」<sup>20</sup>

もし自分の子供が従順で、主の道に関する教えを尊重するなら、高ぶらずに、謙虚に感謝するようにしましょう。悲嘆に暮れた両親は、不従順な子供たちを、義にかなって、勤勉に、祈りの気持ちで教えてきました。わたしたちは皆さんに申し上げますが、良い羊飼いが彼らを見守ってくださいます。神は皆さんの深い悲しみを知って、理解しておられます。希望があります。エレミヤの言葉から慰めを得てください。「あなたのわざに報いがあ〔り〕」、子供たちは「敵の地から帰ってくる」のです。<sup>21</sup> イエス・キリストの御名によって証し、祈ります。アーメン。■

#### 注

1. エレミヤ 31:15 - 16
2. 教義と聖約 68:25
3. 教義と聖約 68:28
4. 教義と聖約 68:28
5. ハワード・W・ハンター「子供を思いやる両親」「聖徒の道」1984年1月号114参照
6. サムエル下 18:33
7. ルカ 15:32
8. オーソン・F・ホイットニー, Conference Report, 1929年4月, 110
9. アルマ 34:32
10. 教義と聖約 138:58 - 59
11. ルカ 15:11 - 32 参照
12. アロンゾ・A・ヒンクレイ, Conference Report, 1919年10月, 161
13. 教義と聖約 64:10
14. ジョン・K・カーマック「子供が道から迷い出たとき」「リアホナ」1999年3月号28 - 37参照
15. *The Teachings of Howard W. Hunter*, クライド・J・ウィリアムズ編 (1997年), 32
16. *Teachings of Gordon B. Hinckley* (1997年), 704
17. モルモン 9:31
18. ジョセフ・スミス—歴史 1:39
19. ハロルド・B・リー, *Decisions for Successful Living* (1973年), 58
20. "With Love — from the Prodigal's Sister," *Ensign*, 1991年6月号, 19
21. エレミヤ 31:16

**慰めと満足を得させてくれる子供や孫を持つ夫婦は幸いです。わたしたちが思いやらなければならないのは、不従順な子供のために、もがき苦しんでいる、義にかなったふさわしい両親です。**



# 神権を通して 家族と教会 を強める

両親、家族、個人は、これらの靈感に満ちたメッセージを  
研究し話し合うときに祝福されます。

教会機関誌

リチャード・M・ロムニー

**あ**なたはこれらの約束を覚えていますか。評議会、第5週の日曜日の集会、扶助協会や神権定員会のレッスンで見たビデオの中で聞いたことがあるかもしれません。あるいは家庭の夕べで話し合ったかもしれません。このような約束でした。

- 夫と妻は一つとなるでしょう。
- 父親と母親は、より強い霊的な導く力を家族にもたらすでしょう。
- 青少年は神聖な聖約を交わしてそれを守り、専任宣教師として、また生涯を通して、主に仕える準備をするでしょう。
- 独身会員は支持され、家庭において神権の祝福を受けて、王国の建設に熱心に励むでしょう。
- 定員会と評議会は、天父の子供たちを教え導くためにともに働くでしょう。
- 教会は強められるでしょう。

3月に大管長会と十二使徒定員会が発表した「神権を通して家族と教会を強める」というDVDのメッセージの中で、これらのことが約束されています。その際に、ワードやステークの評議会はメッセージを見直し、どのように応用するか、ともに話し合うように勧められました。同時に家族も、<http://wwlt.lds.org> で視聴可能になったら、オンラインビデオや短く抜粋されたビデオを見るように招かれました。指導者と教師は、集会やクラスでビデオを見て、御霊に導かれるままに自分の印象、経験、証を分かち合う機会を会員たちに提供するように勧められています。両親は、家庭において同じことを家族とするように招かれています。

「聖霊は、会員たちの役割や責任において神権の力が彼らをどのように強めるか教えてくださるでしょう」と「この訓練の使い方」で述べられています。

## 活発な話し合い

メッセージは3か月前に発表されましたが、研究と話し合いと、それに伴う祝福は今日でも続いており、この取り組みは



教会における訓練の本質に、新たな側面をもたらしています。以前の訓練は、原則的にワードやステークの指導者に対する1回の放送で行われていましたが、この訓練は継続するものを意図しています。これがオンライン ([wwlt.lds.org](http://wwlt.lds.org)) でビデオが公開される理由です。関連サイトの [leadershiplibrary.lds.org](http://leadershiplibrary.lds.org) は、追加資料とともにビデオを見ることのできるリンクを提供し、家族、個人、定員会、クラス、評議会が理解を深め、学んだことを応用できるように支援します。

それぞれのビデオは、神権の異なる側面に

焦点を当てています。大管長会と十二使徒定員会の会員は、中央幹部や中央役員とともに、以下について靈感に満ちた教えを与えています。

- 家族が神権の力を通して強さと平安を見いだせる方法
- すべての家族が神権の祝福を経験することを助ける方法
- 神権の鍵を持つ人々が家庭や家族を強める方法
- キリストのように教え導く方法
- 子供を光と真理の中で育てる方法

## ビデオや資料を探す場所

ビデオと補助教材は <http://wwlt.lds.org> で見ることができます。集会所のインターネットから教材にアクセスする場合、指導者は集会所のインターネットに接続するよりも、ダウンロードしたものをコンピューターで見せるようにお勧めします。



「神権を通して家族と教会を強める」で採り上げられた福音の原則の多くは『手引き第2部——教会の管理運営』でも教えられているので、研究と話し合いをしながら、この手引きに書いてあることを見直すと参考になるでしょう。『家族——世界への宣言』を見直すことも役に立つでしょう。

大管長会第一顧問のヘンリー・B・アイリング管長は「神権を通して家族と教会を強める」の中のメッセージで、「聖霊の力を通して、天の御父がわたしたちに、特に家族をどのように教え導いてほしいと望まれているか学ぶのに役立つよう作られています」と説明しています。これが訓練の効果を最も発揮する部分なのです。ビデオで言われていることよりも、教えられた原則をわたしたちがよく考え話し合うときに、聖霊が教えてくださることが大切なのです。

### どこで分かち合うか

すべての指導者、会員、家族は、DVD かオンラインで「神権を通して家族と教会を強める」のメッセージについて聞き、話し合う機会を持つべきです。

家庭の夕べや家族の他の集まりでメッセージを使うことで、家族は強められます。夫と妻は子供たちを導くに当たり、もちろん対等なパートナーです。「父親や母親が原則を教えるときにも活用できます。この資料は息子や娘に行くべき道に従って助けようと努力するときに役立つはずです」と、「これが主の業です」のビデオで十二使徒定員会のM・ラッセル・バラード長老は説明しています。また、十二使徒定員会のダリン・H・オークス長老は「もちろん、神権アドバイザーや若い女性アドバイザーには効果的に教えてほしいと思いますが、その教えがどんなに有意義であっても、両親の模範ほど効果的なものはありません」と指摘しています。

教会では、このメッセージはステーク会長会やビショップリックの集会、ステークやワード評議会、神権役員会集会、ステーク補助組織訓練集会、アロン神権定員会会長会や、若い女性クラス会長会を含む会長会、第5週目の日曜日にある定員会集会や補助組織クラス、(一般部会ではなく)ステークまたは地方部大会、(聖餐会<sup>せいさん</sup>ではなく)ワードまたは支部大会で使うことができます。

### 訓練の預言的な原則

「神権を通して家族と教会を強める」にあるビデオは、印象的な教えに満ちています。以下に十二使徒定員会会員による幾つかの教えを載せます。

**L・トム・ペリー長老**は、神権の鍵についての話し合いを進めながらこう証しています。「この教会は救い主の教会です。預言者を導いておられるのは救い主です。(末日聖徒イエス・キリスト)教会の頭が救い主であられることについて、わたしの心には一寸の疑いもありません。」

**ラッセル・M・ネルソン長老**は、次のように教えています。「将来の宣教師が家庭で神権の力を感じ、神権の祝福を経験すること以上に大切なことはありません。」

**ダリン・H・オークス長老**は「神権の力は個人の義にかかっています」と述べています。そして神権の力の祝福には「男性も女性も同様にあずかり」、家族は「日の栄えの王国における昇栄の基本単位である」と述べています。

そして**M・ラッセル・バラード長老**は次のように証しています。「神殿の結び固めの儀式によって家族を一つにする権能が神権に〔あります〕。彼は次のようにも勧告しています。「ワードやステークで指導する立場にある兄弟は、教会の女性たちが神の王国の建設にもたらすことができる力にもっと注意を留める必要があります。」



「神権を通して家族と教会を強める」で教えられているメッセージは、ステークヤワード評議会など、様々な状況で分かち合うことができます。

話し合いには、青少年やヤングシングルアダルトを強める方法について取り入れることもできます。指導者はこれらの話し合いに基づく割り当てをして、評議会です定期的にそのフォローアップをすることができます。

これらのメッセージを研究し話し合う目的は、個人や家族が信仰を強め、証を築き、イエス・キリストの福音への帰依を深めることです。

「ただわたしたちが意図していることと心を神の御心<sup>みこころ</sup>に合わせ、その力とともにあるときにのみ、わたしたちは安全であって成功を成し遂げるのです」とアイリング管長は述べています。これらのメッセージは「神の御心とほかの人とともに一致するための導きであり励まし」です。

「奉仕」は個人や家族を訪問する神権指導者の効果的な例を紹介し、そのような訪問が、あまり活発でない会員の救助にどのように助けとなるかを明らかにしています。

「弱い者を助け、垂れている手を上げ、弱くなったひざを強める責任について考えると、その人の家を訪れて、個人的にかかわり、イエス・キリストが行われたように仕えること以上に効果的な方法はありません」と、ゲーリー・E・スティーブソンビショップは「これが主の業です」の中で述べています。「わたしたちが話し合い、学び、出て行って行うときに真の恩恵がもたらされるのだと思います。」

## 強さと平安

この訓練が教会内で継続され、会員が学んだ福音の原則を応用するときに、祝福されるでしょう。「神のすべての息子や娘たちがこれらのプレゼンテーションの教えと例に従うなら祝福されるでしょう」とバラード長老は述べています。

神権を通して、夫と妻、父親と母親、青少年、独身会員、定員会、評議会は、イエス・キリストの模範に従いながら、人々に仕え、靈感を見いだします。続けて行うときに、「神権を通して家族と教会を強める」で約束されていることが実現するでしょう。会員は、最後のビデオにあるアイリング管長の約束の中で言われている、失意の時さえも「わたしたちの家族は強く、そして安らかであることができる」のが成就するのを見るでしょう。■



9

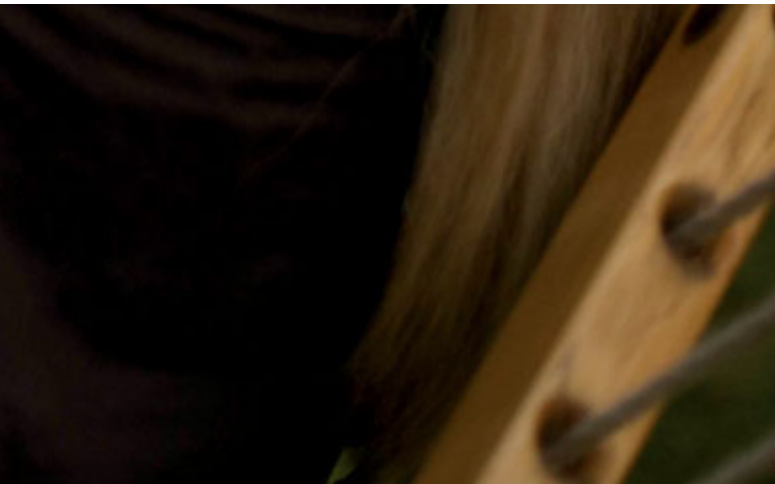


フォトクレジット：タイムズ、コナー・ベル © 2013

# 実りある 結婚と家庭のための の原則

教会機関誌

ジェニファー・グレース・ジョーンズ



**ア**メリカ合衆国ワシントン州に住むエイミー・アダムズ姉妹は、3人の幼い子供にとって最適な活動を選ぼうと思い、母親にそのことを話しました。その結果、彼女の考えは変わりました。「もし子供たちにスポーツやダンスの練習以上に良いものを与えることができるとしたらどうかしら?」とエイミーの母親は尋ねました。「子供たちが家にいたら、もっと御霊を感じることを学べるのではないかしら?」それから母親は彼女に、大管長会第二顧問のディーター・F・ウークトドルフ管長が人生の基本的な関係に焦点を当てることで得られる力について教えた事柄を思い出させました(例として、「最も大切な事柄について」『リアホナ』2010年11月号, 19-22参照)。

エイミーと夫のブレットは、この勧告について祈り、深く考え、家族が家でもっと多くの時間を一緒に過ごすことは良いアイデアであると感じました。1年間、彼らはダンスとスポーツを控え、その代わりに一緒に食事の支度をし、初等協会の歌を習い、美術館に行き、戸外で遊びました。「子供たちは御霊を感じることができました。……わたしたちが中断して聴く時間を取ったからです」とエイミーは語ります。子供たちはスポーツやダンスのトップスターではないかもしれませんが。「それでも、救い主についての証<sup>あかし</sup>を持っています」と彼女は語ります。

エイミーとブレットは、個人として現代の預言者の勧告にどのように従えばよいか知ることができるようになりました。その結果、家族のために靈感を受けることができるようになりました。エイミーは、この靈感によって「母親として最も誇れる時間」を過ごせるようになったと語ります。

『家族——世界への宣言』の中で、現代の預言者たちは、福音を中心とした堅固な家族を築くための9つの基本原則の概要を述べています。「実りある結婚と家庭は、信仰と祈り、悔い改め、赦し、尊敬、愛、思いやり、労働、健全な娯楽活動の原則にのって確立され、維持されます。」(『リアホナ』2010年11月号, 129) 以下の教会指導者からの教え、イエス・キリストの生涯からの模範、ならびに画像によって、これら9つの原則とそれを応用できる方法をもっとよく理解できることでしょう。

## 信仰



**「信仰とは  
イエス・キリストに対する  
確信と信頼であり、  
その確信と信頼があれば、  
人はイエス・キリストに  
従うようになる。」**

聖句ガイド「信仰」の項、  
[scriptures.lds.org](http://scriptures.lds.org)

### 教会指導者から

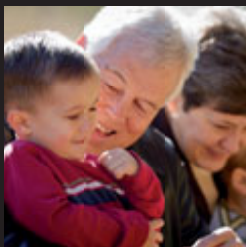
**「親**としてわたしたちは『生ける神の子キリストを信じる信仰』を理解するように子供に教えなければならないと命じられています（教義と聖約 68：25）。……

これ以外のものに絶対的な確信を持つことはできません。人生でこれ以外の土台が同じ平安、喜び、希望をもたらすことはできません。不確かで困難な時代にあって、信仰はまさしく最善の努力を払ってでも手に入れる価値のある霊的な賜物たまものです。わたしたちは子供に教育を施し、習い事やスポーツをさせ、芸術に触れさせ、物質的な富を与えることはできません。しかしキリストを信じる信仰を与えなければ、ほとんど何も与えていないことになります。」

七十人 ケビン・W・ピアソン長老  
「主イエス・キリストを信じる信仰」  
『リアホナ』2009年5月号、38



## 悔い改め



**「悔い改めとは、  
神の戒めと望みに従い、  
罪を捨てて、  
邪悪なことから遠ざかり、  
自分の心と思いを  
神に向けるという  
意味を含んでいる。」**

聖句ガイド「悔い改め」の項、  
[scriptures.lds.org](http://scriptures.lds.org)

### 教会指導者から

**「悔**い改めるのに最良の日は、『明日』ではなく、常に『今日』です。……わたしたちがいつの日にか赦されるとしても、今日悔い改めていれば愛する人や仕える人に与えていたであろう良い影響は回復できません。特に小さな子供を持つ両親にとってこれは痛烈です。子供が小さいときには、影響や励ましを与える機会があります。それは二度とない時かもしれません。自分の子供との機会を逸した年配の人は、今日悔い改めて、子供にできなかったことを孫たちのためにすることができましょう。」

大管長会第一顧問 ヘンリー・B・アイリング管長 「引き延ばさないでください」『リアホナ』2000年1月号、40



左から—フォトイラスト/クレタ・ダイヤモンド、コーディネート/ベル・クリスティーナ・スミス © 50、写真/イエス・キリスト・テル・パイン画 © 50

## イエス・キリストの生涯から

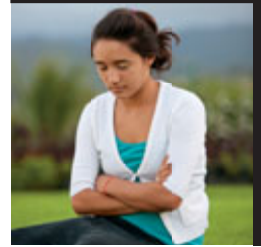
**救**い主はニーファイ人に対する初日の教導の業を終えらるるに当たって、人々の顔を御覧になりました。すると、「彼らが涙を流しながら、もうしばらくとどまっていたほしいと願うかのように、イエスをじっと見詰めて」いました。イエスは哀れみに満たされて言われました。「あなたがたの中に病気の者がいるか。……彼らをここに連れて来なさい。癒してあげよう。」

その後、群衆が病気の人々を連れて前に出て来ると、イエスは彼らを一人ずつ癒されました。そこで彼ら、すなわち2,500人の男女と子供たちは皆、イエスの足もとにひざまずき、イエスを拝しました。

その後、救い主は幼い子供たちを連れて来るように命じ、また、ひざまずくように群衆に命じられました。そして、子供たちの真ん中にひざまずき、祈り始められました。

人々は救い主の祈りを聞いて喜びに満たされ、次のような証を述べました。「わたしたちはイエスが御父に話されるのを見聞きしたが、それは目がまだ見たこともなく、耳がまだ聞いたこともないほど、大いなる驚くべきことであった。」(3 ニーファイ 17:1 - 17 参照)

## 祈り



「祈りとは、御父の御心とその子供の思いを互いに一致させる行為である。祈りの目的は、神の御心を変えることではなく、神がわたしたちに与えようとすでに備えておられる祝福を、自分のため、また人々のために得ることである。しかし、それを得るには求めなければならない。」

Bible Dictionary, "Prayer"の項

## 赦し



「赦しという言葉は、一般に次の二つのうちのどちらかの意味で用いられる。

- (1) 神が人を赦すとは、罪に対して定められた罰を取り消し、破棄することである。……
- (2) 人が互いに赦し合うとは、互いにキリストのような愛をもって接(する)ことである。」

聖句ガイド「赦し」の項、[scriptures.lds.org](http://scriptures.lds.org)

恐らく多くの負債を赦された人であると、シモンは答えました。すると、イエスは女の方に振り向いてシモンに言われました。「この女を見ないか。……この女は多く愛したから、その多くの罪はゆるされているのである。少しだけゆるされた者は、少しだけしか愛さない。」それから、イエスはその女に約束されました。「あなたの罪はゆるされた。……あなたの信仰があなたを救ったのです。安心して行きなさい。」(ルカ 7: 36 - 50 参照)

## 教会指導者から

「覚えておいてください。天国は、赦されもしたし赦しもした人で満ちているのです。」

大管長会第二顧問 ディーター・F・ウークトドルフ管長  
「隣れみ深い人たちは憐れみを受ける」『リアホナ』2012年5月号, 77

## イエス・キリストの生涯から

シモンという名のパリサイ人が救い主を夕食に招きました。そして、彼らが食事をしているとき、その町で罪を犯している者として知られていた一人の女がイエスのもとに来て、泣きながらそばに立ちました。そして、救い主の足もとにひざまずき、涙で足をぬらし、髪の毛でその足をぬぐい、香油を塗りました。シモンはその女を見てこう思いました。「もしこの人が預言者であるなら、自分にさわっている女がだれだか、どんな女かわかるはずだ。それは罪の女なのだから。」

そのとき、救い主はシモンに向かい、一つのたとえを教えられました。

「ある金貸しに金をかりた人がふたりいたが、ひとりは五百デナリ、もうひとりは五十デナリを借りていた。

ところが、返すことができなかった

ので、彼はふたり共ゆるしてやった。」

次いで、イエスはシモンに尋ねられました。「このふたりのうちで、どちらが彼を多く愛するだろうか。」

左から—フォートインスト/スティーブ・バンダーレン、デビッド・ウィンタース、マシュー・ライア、撮写は禁じられています。「探徒たちの足を洗われるイエス」デル・パーソン画© 54からの詳細





### イエス・キリストの生涯から

**イ**エス・キリストは、十字架の刑を受ける前夜、ゲツセマネで苦しむ前に、使徒たちとともに最後の過越の祭を祝われました。食事が終わると、イエスは「この世を去って父のみもとに行くべき自分の時がきたことを知り、世にいる自分の者たちを愛して、彼らを最後まで愛し通され〔まし〕た。」救い主は夕食の席から立ち上がって、手ぬぐいを取って腰に巻き、水をたらいに入れて、弟子たちの足を洗われました。そして、洗い終わると、彼らに新しい戒めを与えられました。

「互に愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、……」

それによって、あなたがたがわたしの弟子であることを、すべての者が認めるであろう。」(ヨハネ 13: 1 - 5, 34 - 35 参照)

愛



「心から大切に思い、  
そのために献身すること。  
……御自身の子供たちに  
対する神の愛は、  
イエス・キリストの  
無窮の贖罪の中に  
最もよく示されている。」

聖句ガイド「愛」の項、  
[scriptures.lds.org](http://scriptures.lds.org)

### 教会指導者から

「人の優れた点を  
認めて尊び敬うこと。」

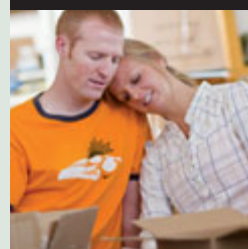
Merriam-Webster's  
Collegiate Dictionary,  
第11版(2003年)、  
"respect" の項

**「多**くを試し、遠くの場所を歩き回り、この世の多くの場所が、いかにはかなく、深みのないものであるかに気づいたとき、自分には頼りにできるものがあるということ、家庭があり、家族がいて、愛する人がいつもいてくれるということに対する感謝が増すのです。義務や、尊敬、帰属意識で結ばれることの意味が理解できるようになります。家庭生活という祝福された人間関係の代わりになるものなど何もないことに気づくのです。……」

兄弟の皆さん、高潔さと敬意をもって奥さんに接しましょう。彼女たちは永遠の伴侶だからです。姉妹の皆さん、夫を敬ってください。兄弟たちは皆さんの親切な言葉を必要としています。皆さんの心温まる笑顔や、心からの愛を伝える優しい言葉を必要としています。」

トーマス・S・モンソン大管長 「家庭の愛 ― わたしたちの預言者からの勧告」『リアホナ』2011年8月号, 4

尊 敬



## 哀れみ



「同情や気の毒に思う心、  
慈しみなどの意味で  
用いられる。」

聖句ガイド「哀れみ」の項、  
[scriptures.lds.org](http://scriptures.lds.org)

その母に付き添い、彼女がひどく悲しんでいるのを御覧になると、「深い同情を寄せられ」ました。そして、その若者が横たえられている棺ひつぎに手をかけて、「若者よ、さあ、起きなさい」と言われました。すると、その若者はすぐに起き上がって、物を言い出しました。そして救い主は、悲しんでいる母親に彼をお渡しになりました。(ルカ7:11-15 参照)

## イエス・キリストの生涯から

**聖**典には救い主が人々に思いや**聖**りを示されたことについての話が数多く記されています。救い主は哀れみの情に動かされ、二人の盲人に視力を与え(マタイ20:30-34 参照)、重い皮膚病にかかった人を清め(マルコ1:40-41 参照)、ニーファイ人の群衆の中にいるすべての病人を癒されました(3 ニーファイ17:6-9 参照)。

特に感動的な話として、イエスはナインの町においでになり、そこで、「あるやめにとってひとりむすこであった」若者の葬列を御覧になりました。救い主は町の大勢の人々が



## 娯楽



すべての参加者の  
体力と気力を  
回復させる、  
健全で徳の高い活動。

## 教会指導者から

「**正**直な労働の後の休息が快いように、健全な娯楽は労働の友であり、忠実な仲間です。音楽、文学、芸術、ダンス、演劇、運動、これらは皆、人生を豊かにし、人生をさらに奉獻するための娯楽となります。それと同時に、言うまでもなく、今日の娯楽と呼ばれるものの大半は、粗野で、品がなく、暴力的で、退屈で、時間を浪費させるものです。皮肉なことに、健全な娯楽を見つけるために骨が折れることもあるのです。娯楽が美徳から悪徳に変わるとき、娯楽は奉獻された生活を破壊するものとなります。」

十二使徒定員会 D・トッド・クリストファーソン長老 「奉獻された生活についての熟考」『リアホナ』2010年11月号, 17





左から—フォトイラスト・クレグ・タイムズ、コナイベル・デッド・スターカ © 2011 信じてまご、リス・レモン、スウィンドル画、描写は禁じられています

## 教会指導者から

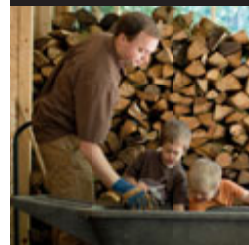
「正直に働く喜びを子供に教えることは、親が子供に与えることのできるあらゆる贈り物のうち、最上のものの一つです。わたしはこう確信しています。すなわち、今日多くの夫婦が離婚するのは、男には家族を養い<sup>はぐく</sup>む責任があり、その責任に伴うチャレンジを喜んで受けなければならないということ<sup>を</sup>を両親が息子たちに教えておらず、またそのように訓練していないからであると。また、わたしたちの多くは、娘たちの心の中に、家庭管理によって美しく整った家庭を築きたいという気持ちを育んでいません。

.....

〔父のおかげで〕わたしは徐々に正直に働く喜びと感謝の気持ちを増し、大人になって自分の家族を養う責任を負う準備ができたと感じています。賢明な父から教えられた正直に働くことに関する原則、すなわち無駄を省くこと、自制心を身に付けること、仕事を成し遂げることは、わたしが成功を得るのに不可欠なものでした。」■

十二使徒定員会 L・トム・ベリー長老  
「正直に働く喜び」『聖徒の道』1987年1月号, 65, 67 参照

## 労働



「目的を遂げるために特に継続的に努力して体や知能を使って働くこと。」

Merriam-Webster's Collegiate Dictionary, 第11版(2003年), "work"の項

## 今、お祈りしなきゃいけないよ

**わ** たしたちの家族は、カナダのアルバータ州ピースリバーで週末の短い休暇を過ごした後、そこから南へおよそ5時間のエドモントンにある我が家に向かっていました。すでに北国の景色に夕闇が訪れてからずいぶん時間がたっており、わたしたちの前面の路上は吹雪いていましたが、車中の皆の心は和やかで、穏やかでした。

ところが突然、ダッシュボードの不吉な警報灯が点灯しました。かつて数年前に1度だけそれを見たことがあります。そこで、何が起こったのかと心配で、わたしは即座に不要な電源をすべて切りました。ところがすぐにエンジンが止まってしまいました。わたしは、わたしたちが前の町を通り過ぎてすでに数キロ走っており、次の町までさらに何キロもあることを知っていました。どちら方向でも最後に車に出会ったのはいつだったか、思い出すことさえできませんでした。

わたしたちが懸命に手立てを考えていたとき、11歳の息子キャッソンが、「今、お祈りしなきゃいけないよ」と言い

ました。キャッソンが弟の死に打ちひしがれてから、まだ3か月もたっていませんでした。その弟は癌で亡くなったのです。キャッソンはたった一人の弟を失った理由をどうしても知りたくて、神に何度祈ってきたことでしょうか。

妻とわたしは、祈りは必ずしも自分たちの望みに添わないとしても、天の御父の御心に一致したものである必要があると説明しました。しかし、彼がそれをどれほど十分に理解していたか、わたしたちにはよく分かりませんでした。しかし、彼はここで、天の御父に心に向け、御父を信じる信仰を持ち続ける必要があるということをわたしたちに示したのです。

わたしたちが祈り終わって程なくして、こちらに向かって来る車のヘッドライトの明かりがバックミラーに映りました。その後すぐに、エドモントンを経由して行く車台の長い平台トラックがわたしたちの前に止まりました。

運転手とわたしが互いに向かって近づいたとき、彼は強いフランス系カナダ人のアクセントで、「車に子供がいますか」

と尋ねてきました。わたしが「います」と答えると、彼は、数キロ前にも止まっていた車が1台あったが悪天候のために自分のトラックを道路わきに寄せて止められなかったと言いました。ところが、彼はわたしたちの車に近づいたとき、助けを必要としている子供がいるという気持ちを強く感じ、それで止まったのです。

それからすぐに、彼はわたしたちの車をウィンチでトラックに引き上げました。そして、わたしたちはエドモントンへ向かいました。寒い帰りの旅でしたが、天の御父は祈りを聞いてくださるといふ快い確信によって心が温かく感じました。時々、わたしたちが心に描いている方法で答えが与えられないことがあります。また時々、わたしたちがいつも想像できる以上に力強く、直接的に答えを与えられることがあります。わたしたちに必要なのは、主を信じ、主を信頼することなのです。■

ジェフリー・R・マクマホン  
(カナダ、アルバータ州)



**わ** たしたちが祈り終わって程なくして、こちらに向かって来る車のヘッドライトの明かりがバックミラーに映りました。

# ぼくはもう二度と 学校のダンスパーティーには行かない

アメリカ合衆国イリノイ州シカゴの郊外には、20名足らずの末日聖徒の青少年が住んでおり、二つのキャンパスがある学生数約4,400名の高校に通っています。わたしたちは息子が受けている教育に満足していました。またその地域には、高い標準を持っている多くの善良な家族が住んでいます。

息子は高校2年生の春に学校のダンスパーティーに招待されました。彼のデートの相手は美しい、慎み深い服装をしていました。二人がどのような夜を過ごしたのか、わたしたちはぜひとも話を聞きたいと思いました。息子は帰宅すると、「ぼくはもう二度と学校のダンスパーティーには行かない」と言いました。生徒たちが刺激的なダンスをし、管理者はそれをやめさせようとしなかったと言うのです。わたしは愕然としました。

わたしはこの学区の非常勤職員です。ダンスの数日後、わたしは副校長に会いに行きました。彼は誠実な人であり、彼ならわたしの心配事に耳を傾けてくれるだろうと思ったのです。彼は各高校の校長あてに手紙を書くようにと勧めてくれました。

わたしは何を書くべきかよく祈って考え、自分はその不適切なダンスに失望したこと、それをやめさせる手段が取られなかったことを告げることにしました。教育環境の標準は高く設定されているにもかかわらず、どうしてそれがすべての活動に反映されていないのでしょうか。

数か月が経過し、わたしの手紙は無視されたのかと思いました。ところがある日、新しい学期の手続きをしに行ったときに、副校長から、「あなたが学校のダンスパーティーについて手紙を書かれたお母さんですか」と尋ねられました。

「はい、そうです」と、わたしは答えました。

「あなたの手紙が大きな話題になっていることを知っていただきたいのです」と、彼は言いました。

校長の一人が、何人かの生徒の意見を聞くまでダンスについて変える必要はないと考えていたことを、わたしは知りました。しかし、意見を聞いたすべての生徒が、「もう二度と学校のダンスパーティーには行きません。ひどく不快なダンスです」と同じように答えていたのです。

その後、学校当局はダンスをする際の決まり事を定め、次に行われるダンスパーティーでそのルールを適用することになりました。校長は生徒たちに、そのルールを守らなければ会場から出てもらうことになることと発表しました。

わたしは息子がそのダンスパーティーから帰って来るのを心配しながら待ちました。彼は帰宅すると、以前の振る舞いをこっそりしようと

した生徒たちが会場から出されたと言いました。そして、これまで参加したダンスの中で最高のものだったと言いました。

わたしは学校に手紙を書き、今回のダンスを最終的に最良の学校のダンスパーティーにしてくれたことについて感謝を述べました。すると、わたしが知っている副校長から返事が来ました。「昨春、その対話のきっかけを作ってくださったことに感謝申し上げます。あなたの情報がなければ、この件は改善されなかったことでしょう。」

それ以来、郡内の大半の学校がこの新しいダンスのルールを採用し、今では何千人もの生徒が学校のダンスパーティーを楽しめるようになっていることを、わたしは知りました。

わたしたち全員が信じている事柄をはっきりと語る勇氣を持てるように主が祝福してくださるよう、わたしは祈っています。わたしは一人の人間が違いをもたらすことができるということを学んだのです。■

ウェンディー・バン・ノイ  
(アメリカ合衆国、イリノイ州)



学校当局が

ダンスをする際の決まり事を定めた後、

わたしは息子がそのダンスパーティーから帰って来るのを心配しながら待ちました。

# わたしはあなたのことを祈りました

**最**近、わたしは教会に少し遅れて行き、開会の賛美歌のときに急いで礼拝堂に入りました。礼拝堂に入ってみると、普段よりも多くの人でいっぱいでした。周りの大勢の訪問者を見て、二つのことに気づきました。それがワードの初等協会プログラムであったことと、わたしのいつもの席にはほかの人がいることでした。

補助席として並べられたいすの最前列の席にわたしが急いで着いたちょうどそのときに、2歳の息子の手を引き、生後6か月の娘を腕に抱いた若い母親が来るのを見ました。わたしは彼女の夫と一緒にではないのに気づきました。礼拝堂を見回すと、彼は壇上のピアノのそばに座っていました。初等協会の伴奏者でした。

わたしは独り身でしたから、普段は決まった友達と一緒に座ります。しかしその日、その友達ほかの町に行っていました。そこでわたしは、その若い母親と子供たちと一緒に座った方がよいと思い、一緒にいてよいかどうか尋ねました。その母親は承諾しました。その集会の間、わたしはその幼い男の子の面倒を見ながら初等協会の子供たちの発表を楽しく聞きました。

聖餐会が終わると、その母親はわたしの方に身をかがめて、その朝わたしのことを祈ったと言いました。わたしは彼女が詳しく話してくれるのを待ちました。すると彼女は、わたしが教会にいて一緒に座って助けてくれるようにと祈ったということです。彼女は自分

だけで聖餐会の間中子供

たちの面倒を見ることはできないだろうと思っていました。彼女がその朝にささげばかりの純真な祈りにわたしがこたえることになったということに、わたしはとても感動しました。

わたしたちが実際に理解している以上に主がわたしたちを深く愛してくださっているということを、わたしは知っています。純真な願いに対する答えを目の当たりにし、わたしは力強い教訓を学びました。この母親も同様にその経験から学んだものと、わたしは確信しています。わたしと一緒に座ってよいかどうかこの姉妹に尋ねたとき、それが祈りに対する答えであるとは考えていませんでした。わたしが彼女の状況であったらほかの人からしてもらいたいと思ったことを行つたにすぎません。

たとえ小さなことのように思えても、天の御父は実際にわたしたちの祈りを聞き、こたえてくださるのです。■

エイミー・ハラナク・ジョンソン  
(アメリカ合衆国、アイダホ州)

**そ**の集会の間、わたしはその幼い男の子の面倒を見ながら初等協会の子供たちの発表を楽しく聞きました。



# あなたのおかげで悲しみは消えました

しばらく前から、わたしは家族歴史と神殿活動を活発に行っていました。しかし、調査を進めていくうちに、一人の人、つまり母方の祖父に関する情報を見つけるのが難しいことが分かりました。

わたしの母は父親に育てられておらず、父親や実のきょうだい、また父方のすべての親族との連絡は途絶えていました。また彼の誕生日や出生地を確認する手立てもなく、亡くなった場所や日付も分かりません。わたしは、必要な情報が見つかることはあるのだろうかと思っていました。

ある日、わたしは母の日記に目を通していたとき、祖父の写真があるのに気づきました。写真を裏返すと、祖父の署名と撮影日があり、当時祖父が何歳であったかが記されていました。それで祖父のおよその出生年が分かりました。わたしは興奮してファミリーサーチで名前と日付を調べました。非常に驚いたことに、祖父の儀式はすでに完了していることが分かりました。だれがわたしの祖父の神殿の儀式を行ったのでしょうか。

その儀式は長年音信不通の母方のおじが行ったということがすぐに分かりました。そこでわたしは彼の連絡先の情報を調べ、ついに電話番号を見つけ出しました。

わたしが彼に会ったのは30年前で、わたしが1歳のときだったので、電話するのに緊張しました。彼がどのように応じるか分かりませんでした。

それでも、電話することにしました。彼が電話に出たとき、わたしは祖父、つまり彼の父親の情報を見つけた経緯を説明し、自分は彼のめいであることを告げました。

わたしは彼の返答をいつまでも忘れないことでしょう。「あなたのお母さんとの連絡が途絶えて、わたしがどんなに悲しく思っていたか、お分かりにならないでしょうね。今、あなたのおかげでその悲しみは消えました。」

彼の家族とわたしの家族は離れ離れでしたが、同じころにバプテスマを受けて末日聖徒イエス・キリスト教会の会員として確認を受け、両方の家族とも福音に忠実であったということが分かりました。それはわたしたちにとって喜びと感動の瞬間でした。

家族歴史と神殿活動によってわたしたちと亡くなった先祖が繋がれるということ、わたしはずっと前から理解していました。しかし、生きている親族とも同じようにつながれるとはまったく考えていませんでした。わたしは、家族歴史を通じて、霊界だけでなく現世でも家族を結ぶ助けができたことを感謝しています。■

キッシー・リケルメ・ロハス(チリ)



ある日、わたしは母の日記に目を通していたとき、祖父の写真があるのに気づきました。



七十人  
ケビン・W・  
ピアソン長老

# 個人の 祈りを改善する

自分の祈りに耳を傾けることにより、  
自分自身について、  
また自分と天の御父の関係について  
どのようなことが分かるでしょうか。

**イ** エス・キリストの御名により御父に祈るようという神の招きは、記録されたすべての聖典に最も頻繁に出てくる戒めであり、最も基本的な個人の礼拝の形です。しかし多くの方は、個人の祈りを意義深いものとし、祈りを通して啓示を受けるのに苦労しています。

個人の祈りは、教会員、特に青少年およびヤングアダルトが直面している最も大きな課題の一つだとわたしは確信しています。祈りに問題があるため、霊的にも問題が生じるのです。

個人の祈りは、霊的な強さのバロメーターであり、霊の健康状態を測るものさしです。わたしは父親として、神権指導者として、伝道部会長として、あることを学びました。それは、人の祈りに注意深く耳を傾けることにより、その人と神との関係をよく知ることができるということです。

自分の祈りに耳を傾けることにより、自分自身について、また自分と天の御父の関係についてどのようなことが分かるでしょうか。

## 個人の祈りの原則

祈ることは、わたしたちの霊の永遠の御父である神と話すことです。「御父に」話すのではなく「御父と」話すことです。天の御父はわたしたち一人一人を完全に愛しておられ、憐れみと理解に満ちておられます。御父はわたしたちについて何でも

フォトイラスト/レス・ニルソン



祈りは、  
永遠の父なる神が  
実在することを証拠立てる、  
力強く説得力のある証です。  
個人の祈りは、  
神について、また  
自分が神の子であることを  
理解するうえで  
欠くことができません。

御存じです。わたしたちには自分の望みしか見えないときにも、天の御父はわたしたちの必要を御存じです。無限の力と能力でわたしたちを支え、導いてくださいます。いつも進んでわたしたちを救い、何事についても助けてくださいます。

わたしたちは天の御父と声に出して話すこともできますし、頭や心の中で考えたり、気持ちを表したりすることによって話すこともできます。個人の祈りは、称賛と感謝を示す、厳粛かつ神聖な表現方法であるべきです。また、特定の必要や望みのための心からの嘆願であり、謙遜に悔いる気持ちで過ちを告白し赦しによる清めを求めることです。さらに、慰めと導き、啓示を請い願うことでもあります。このように自分の気持ちを表すとき、わたしたちは愛に満ちた天の御父に自分の心を注ぎ出すことがよくあります。

祈りはしばしば短い会話になりますが、一日中続く率直で長い会話になることもあります(アルマ 34:27 参照)。

### 個人の祈りは不可欠である

天の御父の神聖な計画の中で、物理的および霊的に天の御父から離れることが必要でした。祈りは欠かすことのできない、神と人との霊的な結びつきであり、人に力を与えます。祈りなしに御父のみもとに戻ることはできません。祈りがなければ、戒めを理解し守るために必要な信仰を十分培うことはできません。祈りなくして、誘惑を避け、試練と逆境を克服するために必要な霊的な力を得ることはできません。祈りなしには、悔い改め、赦され、贖いによる清めの力を受けることはできません。個人の祈りの力があれば、何事も可能です。

祈りにより、聖霊を通して個人の啓示と霊的な賜物を受けることができます。祈りは、神のすべての子供たちに与えられ

た霊的な交信手段であり、祈りを通して、永遠の御父とその愛子、聖霊と常に交わることができます。祈りは、永遠の父なる神が実在することを証拠立てる、力強く説得力のある証です。個人の祈りは、神について、また自分が神の子であることを理解するうえで欠くことができません。

### 祈りを改善する

#### 祈りに備える

個人の祈りがささげられるのは、まだ完全に目覚めておらず頭がぼんやりしている朝一番や、疲れ切っていて効果的な祈りができない夜遅くであることがよくあります。肉体的、精神的、情緒的な疲れにより、意義深い祈りができないことがあります。

霊的な活動である祈りは、事前に精神的な備えや霊的な備えを必要とします。謙遜になり、イエス・キリストの御名により永遠の父なる神に語りかけようとしていることについて注意深く考える時間を取らなければ、わたしたちを祝福するために神が定められた様式の肝心な部分を欠くことになります。

心の最も深い望みを天の御父に注意深く謙遜に伝えるために十分な時間を取ってください。聖霊を招き、何について祈るべきかが分かるよう助けを求めてください。わたしの場合、口に出して祈ることによって祈りに集中し、頭の中でとりとめなく考えることなく、自分の言葉に耳を傾けることができます。

自分の生活と必要について注意深く考える時間と場所を見つけるよう提案したいと思います。自分が神の子であることについて、また神との関係について思いめぐらしてください。天の御父と話をする準備として、天の御父の姿を思い浮かべるよう努めてください。その御名によりあなたが

祈ろうとしている、救い主について考えてください。そうすることにより、祈りに集中し、へりくだった感謝の心で祈るために備えることができるでしょう。

### ふさわしい生活をする

自分が道徳的に清くなければ、自信をもって天の御父の前に出ることはできません。ポルノグラフィや性的な罪、徳をあざ笑うあらゆる種類の娯楽や不道徳を促す娯楽は、祈りに対する確信を打ち砕き、霊的な促しを受ける妨げとなります。しかし、覚えておいてください。サタンは、祈ることができない、あるいは祈るべきではないと語りかける唯一の人物です。聖霊は、祈るようにと常に促してくださいます。従順や個人のふさわしさに問題がある場合であってもそうです。

### 目的をもって祈る

祈りは啓示の過程に不可欠です。靈感による質問により、人は祈りにさらに集中し、祈りに目的と意義が加わります。祈りを通してさらに個人的な啓示を受けたいと望むならば、どのような質問をするかを考えるとよいでしょう。啓示は通常質問への答えとして与えられます。啓示の過程を経るには、聖文を研究し、それについて深く考え、それを生活の中で実践することが必要です。そうするならば、聖霊の助けにより靈感を受けて質問を考えつくことができるでしょう。

### 自分の意志を御父の御心と一致させる

救い主は繰り返し「〔主〕の名によって常に父に祈らなければならない」と命じられました(3 ニーファイ 18:19)。イエス・キリストの御名により祈るとは、「自分の意志がキリストの御心と同じであり、自分の望みがキリストの望みと一致している」ことを表してい

ます。「そのようなときに、わたしたちは神がお授けになることのできることを求めます。多くの祈りが答えられずにいるのは、それがまったくキリストの御名によらずにささげられているためです。つまり、祈りがまったく神の御心を表したのではなく、人の心の利己心からわき出たものであるためです。」(Bible Dictionary, “Prayer”の項) このような祈りはむなししい望みを表しているだけで、信仰を示してはいません。

祈りは、交渉の過程ではありません。それは、一致の過程です。神を自分の考え方に合わせようとするものではありません。祈りは、自分の状況を変えるというより、むしろ自分自身を変えることです。神の御心を求め、自分がすべきことを行えるよう助けを神に求めることです。自分の意志を天の御父の御心と一致させるとき、答えと霊的な力がより自由にもたらされます。この方法に従うと、信仰によって祈ることができるようになります。


### 天の御父はわたしの祈りを聞かれたでしょうか

約20年前、我が家に5男のベンジャミンが生まれました。妻は、ベンジャミンの目に何か問題があることに気づきました。網膜の専門家である同じワードの親しい友人に相談すると、わたしたちの心配のとおりだと言い、ベンジャミンの疾患を網膜芽腫、すなわちまれな目の癌と診断しました。その知らせにわたしたちは衝撃を受けました。

数週間後、ベンジャミンはその後何度も受けることになる外科治療の最初のものを受けました。手術に先立ち、わたしたちは執刀医に会い、ベンジャミンの目が癒えそうなので除去する必要

祈りは、  
自分の状況を変える  
というより、  
むしろ自分自身を  
変えることです。  
神の御心を求め、  
自分がすべきことを  
行えるよう助けを  
神に求めることです。





がないという判断を下すことを信じていると伝えました。家族全員と多くのワードの会員が息子のために断食し祈ってくれていたのです。わたしたちにはベンジャミンが癒されるという強い信仰がありました。

1時間後、執刀医が戻って来て、ベンジャミンの目が癌細胞に破壊されており、もう一つの目にも深刻な癌細胞が見つかったため、すぐに処置が必要だと言いました。わたしは言葉を失いました。深い悲しみと信じられない思いにすっかり圧倒されたわたしは病院を出て、激しく泣きながら、じめじめした朝のサンフランシスコを歩き始めました。

教えられたことはすべて行いました。わたしたちは祈り、この医者を選択するようにという強い印象を受けました。断食して祈り、幼い息子が信仰と神権の力により癒されると確信しました。しかし、それは主から与えられたものではなかったのです。わたしたちの信仰は、むなしい希望にすぎなかったのだと思いました。わたしはこれまで信じてきたことすべてを疑い始めました。歩きながら、裏切られたと感じ、怒りに満ちていました。苦しみに圧倒されてしまっていたのです。

その朝歩きながら涙のうちに天の御父と交わした会話は誇れるものではありません。少しすると、落ち着きを取り戻しました。そして、初等協会の子供の歌が頭に浮かびました。「おとうさま こどもたちのいのりをさいてくださるの」(『子供のいのり』『子供の歌集』6)。明らかにあなた様はわたしの祈りを聞いておられなかったように思えるのです。それとも、わたしと息子のことなどあなた様にとってはどうでもよいのでしょうか。

その瞬間、優しい憐れみが訪れました。頭と心に次の言葉を感じたのです。「ケビン、あなたの息子はわたしの息子でもある

のですよ。」そのささやきは明確で、間違えようがありませんでした。そのとき、わたしは祈りの目的をまったく理解していなかったことに気づきました。正しい目的のためならば、神権と断食と祈りをもってすれば神の御心を変えられると思っていたのです。

わたしは人生で初めて、管理者は自分でないことをはっきりと自覚しました。天の御父の御心に従う必要があることを知ったのです。戒めを守っているからといって、自分の望むことを自分の望みどおりの時と方法で得られるわけではないのです。祈りの目的は、天の御父がどうすべきかを伝えることではなく、天の御父がわたしに行ってほしいことや学んでほしいことを知ることです。わたしは自分の意志を主の御心と一致させる必要があったのです。

息子のもう片方の目と命を取り留めるために、幼い息子の病気と闘うという深刻な試練をその後6年にわたり経験しました。しかし、わたしは今、天の御父はわたしたちを御存じで、管理者であられたことを知っています。そして、最終的に状況がどのようになろうと、天の御父はわたしの祈りを聞き、こたえてくださったのです。現在、奇跡的に一命を取り留めた息子はスペインで専任宣教師として奉仕しています。

わたし自身の生活の中に、神が愛にあふれた天の御父であり実際にわたしたちの祈りを聞き、こたえてくださるという動かぬ証拠があります。救い主が教えられた、個人の祈りの神聖な原則を続けて学び、理解するときに、祈りは皆さんの生活の中で強い霊的な力と啓示の源となるでしょう。■

2011年5月17日にブリガムヤング大学ハワイ校で行われたデイポーションナルでの説教から。全文〔英語〕は [devotional.byuh.edu](http://devotional.byuh.edu) からご覧いただけます。

**「兄がポルノグラフィーの問題を抱えています。兄はビショップとともにその問題に取り組んでいるので、わたしは彼を支えたいと思っています。でも、このことで兄への信頼に変化が生じてしまいました。どうしたらよいのでしょうか。」**

**お** 兄さんを支えたいと思っていることはすばらしいことです。お兄さんにはあなたの励ましがが必要です。お兄さんはこの問題についてあなたに知らせ、あなたから見てもお兄さんはその問題に勤勉に取り組んでいるのですから、お兄さんはあなたの信頼を再び得るための大きな一歩をすでに踏み出しています。この問題に関連して頻繁に生じる、罪の隠ぺいやごまかしを克服できたということは、大きな進歩を遂げている証拠です。このことにより、あなたのお兄さんへの信頼は強まり始めるでしょう。その信頼が十分に強まるには時間がかかるでしょう。しかし、それでもお兄さんを愛せないというわけではありません。お兄さんのために祈り、お兄さんの良い模範となるなど、お兄さんを助けるために様々なことができます。

お兄さんを裁かないようにしてください。裁かれたと感じれば、おそらくお兄さんはその問題についてもっと落ち込み、自分自身を変えるのがさらに難しくなるでしょう。だれにも弱さがあります。それこそが、救い主が贖い<sup>あがな</sup>をしてくださった理由の一つでもあります。主を信頼し、悔い改めを通してお兄さんが変わり、赦<sup>ゆる</sup>されることを信じてください。

お兄さんがビショップとともにこの問題に取り組んでいることが分かっているので、この状況についてビショップと話してもよいでしょう。ビショップとご両親は、あなたがどうしたらよいかわかるよう助けてくれます。家族で協力してお兄さんを助けることができます。お兄さんを助けるために家族で断食することもよいでしょう。(マタイ 17:21 参照) それは誘惑を退けるための盾となるでしょう。

注——若い女性の中にも、ポルノグラフィー中毒の問題を抱えている人が多くいます。姉妹についても同じアドバイスが当てはまります。

### 悲しみを表すが、拒絶しない



ポルノグラフィーはささいな問題ではありません。大切な人がその問題を抱えていることを知った人は大いに心を痛めます。どれほど時間がかかっても、お兄さんを赦そうと努めてください。また、赦しと信頼は別個のものであることを覚えておいてください。お兄さんは行いによりあ

なたの信頼を取り戻すことができます。悲しみを表しても、決してお兄さんを拒まないでください。お兄さんは独りぼっちではないと感じることが必要です。また、自分の行いについて責任を負う必要もあります。あなたがお兄さんの中毒にかかわらずお兄さんを愛するならば、お兄さんは希望を見だし、問題を克服するための力を得るでしょう。

ベタニー・A, 18歳 (アメリカ合衆国, アリゾナ州)

### 励ます



とても信頼していた人に裏切られるというのは、大変なことだと思います。わたしなら、まず祈り、お兄さんと話すため

の力を天の御父に願い求めるでしょう。毎週お兄さんの状況についてお兄さんと話し、個人の聖文研究でお兄さんが助けを得る励ましとなるような聖句を見つけます。お兄さんはあなたの信頼を失ってしまいましたが、あなたの支えはお兄さんにとって重要です。主がお兄さんを愛しておられ、お兄さんを赦してくださいることをお兄さんに伝えてください。賛美歌 107 番「神は世を愛し」をお兄さんに思い出させてください。イエス・キリストがわたしたちの罪を贖ってくださったこと、また悔い改めるならばわたしたちは毎日少しずつ改善することができることを伝えてください。

ナオミ・B, 16歳 (アメリカ合衆国, ミネソタ州)

### 支える

お兄さんがどのような選択をしたとしても、あなたがお兄さんを愛していることを示してください。いつもお兄さんを支え、お兄さんがこの問題に取り組んでいるのを喜んでることを伝えましょう。信頼は一気には取り戻せませんが、お兄さんは信頼を取り戻そうと努力しています。お兄さんは正しい方向

に向かっているのです。お兄さんが自分を改善する方法を学ぶにつれ、あなたはお兄さんを再び信頼できるようになるでしょう。

カースティン・M, 17歳  
(アメリカ合衆国, ノースカロライナ州)

## 赦す

贖いの力は、あなたがそれを生かすときに、お兄さんに悔い改めるための力を与えてくれるでしょう。贖いは、傷つけられた人にも、人を傷つける選択をした人にも癒しを与えます。怒るのではなく、常に赦し、愛するよう努力しましょう。

セス・B, 18歳 (アメリカ合衆国, ミズーリ州)

## 導きを求めて祈る

ひざまずいて天の御父の導きを求め、お兄さんと話し合い、一緒に祈りましょう。天の御父の御前にへりくだるならば、御父は「あなたがたを耐えられないような試練に会わせることはないばかりか、試練と同時に、それに耐えられるように、のがれる道も備えて下さ[います]。」(1コリント10:13) 天父は、お兄さんが誘惑に負けない強さを身に付け、常に正しいことを選べるよう助けてくださいます。

アレハンドラ・B, 22歳  
(アメリカ合衆国, カリフォルニア州)

## 望みを失わない

お兄さんに対する望みを失わないでください。なぜなら、今こそお兄さんが最も家族を必要としているときだからです。ポルノグラフィの問題を克服することだけで非常に困難なのですから、家族の信頼を失う心配をさせるべきではありません。わたしは同じ問題を抱えていたことがありました。神殿に参入し家族との結び固めを受けるためのふさわしさを得ようと、悔い改めの

過程を歩んでいます。わたしはいつも両親に何と言われるか、どう扱われるかを心配していました。わたしが自分を改善できるよう両親がとても協力的で、進んで解決方法を教えてくれたことに驚きました。あなたのお兄さんがビショップに相談し、真摯に努力しているのであれば、お兄さんは進歩しています。

アメリカ合衆国, アラスカ州の若い男性

## 主を信頼する



贖いはわたしたちの罪のためだけでなく、困難や苦しみのためのもでもあります。イエス・キリストは、わたしたち

の気持ちをすべて御存じです。その気持ちを経験されたことがあるからです。主に手を伸ばせば、いつでもそこに主の手があり、あなたを引き上げてくださいます。主に祈り、助けと贖いによる癒しの力を求めてください。その状況におけるあらゆる不安や心配事、望みについて天の御父に話してください。何よりも重要なことは、奇跡が起きるのをただ待つのではなく、何かを行うことです。聖文を研究してあなたの役に立つ知恵を求め、すべてうまくいくという信仰を保ってください。

メーガン・A, 19歳 (アメリカ合衆国, アリゾナ州)



## 修正するための道

「天の御父は、わたしたちが否定的な力によって針路からそれるよう誘惑されることを、わたしたちがこの地上に生まれる前から御存じでした。『すべての人は罪を犯したため、神の栄光を受けられなくなって』(ローマ2:23) います。だからこそ神はわたしたちが修正を行うように道を備えてくださいました。真の悔い改めとイエス・キリストの贖いという憐れみに満ちた過程を経ることで、わたしたちは罪を赦され、『滅びないで、永遠の命を得る』(ヨハネ3:16) ことができるのです。」

大管長会第二顧問  
ディーター・F・ワークトドルフ管長  
「わずかな誤差」  
『リアホナ』2008年5月号, 59 - 60

## 次回の質問

せいさん  
「聖餐の間、  
どのようなことを  
考えるべきですか。」

あなたの意見をお聞かせください。2013年7月15日必着で [liahona.lds.org](http://liahona.lds.org) を通して、または [liahona@ldschurch.org](mailto:liahona@ldschurch.org) まで電子メールをお送りください。下記へ郵送することもできます。――

Liahona, Questions & Answers 7/13  
50 E. North Temple St., Rm. 2420  
Salt Lake City, UT 84150-0024, USA

掲載される際、誌面の都合上、あるいは明瞭な表現にするために編集されることがあります。

電子メールまたは手紙には、次の情報と許可文を必ず明記/同封してください。(1) 氏名、(2) 生年月日、(3) ワードまたは支部、(4) ステークまたは地方部、(5) 意見と写真の掲載を許可する、あなたの署名(18歳未満の場合は保護者の署名も必要です[電子メール可])。



教会歴史家および七十人  
スティーブン・E・  
スノー長老

教会歴史の  
圧倒的な証拠は  
疑いようがなく、  
信仰を高めてくれます。  
教会歴史を  
全体から眺めると、  
大いに鼓舞されます。

**わ**たしは、初期の教会員が故郷を後にし、大きな犠牲を払って聖徒と集まった話を読むのが好きです。彼らの話を読むと感動します。また、彼らが預言者に従って困難なことを行うことによりどのように信仰を示し実践したかを学ぶときに、大きな力を得ます。彼らが行ったことを読むと、なぜか**自分の**状況がそれほど大変なものではないように思えてきます。

わたしは教会歴史が大好きです。現在、これまで以上に教会歴史について読んでおり、それに引き付けられ、信仰が高められています。例えば、初期の宣教師は驚くべきことを成し遂げました。燃える信仰と証以外に何も持たずに並外れたことを行いま

した。そのような模範は、自分も信仰と証を養い続けなければ難しいことを行えることを理解するうえで役立ちます。この偉大な業が前進する際に起こった出来事を知る度に、わたしの証は強められます。

#### 現在から過去を見る

歴史は、自分自身を霊的に備えようという気持ちを起こしてくれます。教会歴史の中には、自分自身を霊的に備えて打ち勝った人々や、将来起こることに對して霊的に備えていなかったために道をそれてしまった人々の例を見ることができます。福音への献身と祈りと証が、偉大なことを成し遂げる助けとなること、また自分の霊的な面を**はぐく**むことに時間を費やす必要

# 教会歴史に バランスよく 取り組む





があり、そうしなければやがてその代償を払うことになることを学ぶことができます。

教会歴史に出て来る人々は、わたしたちと同じように普通の人たちですが、その多くは非凡なことを行いました。彼らは皆、完全を目指していたものの、完全ではありませんでした。初期の教会員たちは、今日のわたしたちとまったく同じように悩み、苦しんでいたのです。しかし、昔から皆、問題を抱えながら完全になろうと努力してきたのだと知ることで、わたしは力を得ることができます。

確かに、世の中はこの1, 2世代で大きく変化しました。良い情報、悪い情報、真実の情報、誤った情報など、さまざまな情報をインターネットから



何事もそうですが、教会歴史を学ぶ際にもバランスが必要です。

## 質問に答える

天使や埋められた金版など、教会歴史の一部を信じ難いという友達に何と答えたらよいでしょうか。

もし教会歴史の一部に対して、あり得ないと人々が感じたとしても、疑念を抱くことはごく普通のことです。わたしたちは、それが歴史を通して神と人が交わった際に起こったほかの奇跡的な出来事と矛盾していないことを端的に伝え、証を述べ、自分自身で研究するように勧めます。それからそれについて深く考え、「キリストを信じながら、誠心誠意」天の御父に祈るよう招きます（モロナイ 10：4）。

これを進んで「試し」、「ごくわずかな信仰でも働かせよう」と（アルマ 32：27）して神に尋ねるならば、聖霊が真理を明らかにしてください。

簡単に取り出せるようになりました。その中には教会歴史に関する情報も含まれています。教会歴史についての情報をたくさん読むことができますが、大切なことは、読んだ内容を文脈の中で理解するということです。オンラインの情報の一部が抱えている問題は、それが文脈から切り離されており、全体像が分かりにくいという点です。

教会を困らせようとする情報は、ほとんどの場合非常に主観的で、不当です。わたしたちは、より客観的に当教会の信条や歴史について記した情報源を求めるべきです。一部のウェブサイトは非常に悪意があり、論議を呼ぶような形で情報を発信します。教会員であるなしにかかわらず、広く認められていて評判の高い歴史家がかかわっている情報源を探しましょう。

若い人の中には、インターネット上の反モルモン資料に驚き、ショックを受ける人がいます。そのようなものに負けない強さをまだ身に付けていないためです。将来起こることに対して自分自身を備え、強めるという霊的な側面に十分な時間を割いてこなかったかもしれません。突如困難な経験が襲ってきたときには、いつも言われている基本的なことを行うことが重要です。すなわち、継続して聖文を研究し、天の御父と意義深い祈りを交わすことです。これらの基本的なことにより、人はあらゆる困難に備えることができます。オンラインで偶然目にする反モルモンの記事にも備えることができるのです。



教会歴史の中の、異論のある部分ばかり研究して時間を費やすならば、木を見て森を見ないことになります。



## バランスの必要性

何事もそうですが、教会歴史を学ぶ際にもバランスが必要です。真の教会は常に少数派であり、常に迫害の対象となってきました。常に困難がつきまとうでしょうから、それに慣れてしまえばよいのです。最良の方法は、自分自身がふさわしくあり、強い証を持っておくことです。教会とその歴史を批判するウェブサイトを読んでいながら、聖文研究に時間を費やしていないとすれば、あなたはバランスを欠いており、否定的な情報から非常に強い影響を受けるかもしれません。適切なバランスを保っていれば、そうなることはありません。

わたしは10代のころ、霊的に成長することの重要性をよく理解していませんでした。モルモン書をよく勉強することよりもフットボールが上手になることに関心があったかもしれません。多くの若い男性と同じように、伝道地に着任して初めて心に変化が生じ、幸福とは何であるかをほんとうに理解するようになりました。幸福とは、主に仕え、学び、祈り、人々を愛し、助けることにより得られる喜びであり、平安です。生活におけるこれらの側面を無視すると、本来の調子で物事がうまく運ばないことを学びました。これらを行うと、物事のバランスが良くなります。

生活のバランスを保つと、歴史を客観的に見ることができ、先祖の多くは称賛に値するものの、彼らも人間であって過ちを犯したことを理解できます。教会歴史の中には、人を混乱させる悲しい出来事があり、わたしたちはそれらを理解しようと努めますが、幕のこちら側にいる間は答えが得ら

れないかもしれない疑問もあります。それでよいのです。

もし友達が教会歴史に関して意見の分かれる問題について率直に質問を投げかけてきたら、わたしはそれに答えるよう最善を尽くします。もしその人がそのことにばかりこだわっているようであれば、まずこう尋ねます。「モルモン書を読んでいますか。祈っていますか。人生の嵐から身を守るために、生活のバランスを保っていますか。」

教会歴史の圧倒的な証拠は疑いようがなく、信仰を高めてくれます。教会歴史の中の、異論のある部分ばかり研究して時間を費やすならば、木を見て森を見ないことになります。歴史の全体像を把握する必要があります。教会歴史を全体から眺めると、大いに鼓舞されます。

例えば、ジョセフ・スミスは傑出した人物でした。彼は完全だったでしょうか。いいえ。わたしたちは皆、人間です。しかし、モルモン書と教義と聖約の中の啓示を読み、短期間の間に教会を回復するためにジョセフが行ったことを知ると、驚くべき証となります。どの預言者にも問題や困難はあり、ジョセフ・スミスが逆境を経験したり、何人かの気分を害したりしたとしても驚くべきではありません。それでもジョセフは明らかに神の預言者でした。

## 今ほどすばらしい時代はない

教会員であることが今ほどすばらしい時代はないでしょう。妻と結婚した当初、教会には13の神殿しかなく、わたしたちはすべての神殿に行くという目標を立てました。今では約140の神殿があり、すべては訪れられないでしょう。このような回復の実、

すなわち預言者、使徒、神殿、神権、モルモン書、啓示は、わたしたちの生活に大いなる祝福をもたらしてくれます。それを可能にしてくださったのは、救い主とその福音、そして御父の計画なのです。

わたしは多くの点で平凡な人間かもしれませんが、天の御父がわたしを愛してくださっていることを理解するだけの分別はあります。天の御父は皆さんを愛しておられます。わたしたちは皆、ほんとうに天の御父の息子、娘です。天の御父はわたしたちがみもとに戻ることを心から望んでおられます。天の御父はわたしたちにこまごまと指示されることはありません。それは、わたしたちの進歩の過程の一部だからです。天の御父は、わたしたちが学び、選択の自由を行使し、問題に対処するよう望んでおられます。しかし、わたしは実際に主の御手を自分や家族の生活に見ることができ、わたしはこの現世での経験に感謝しています。人生を愛しているからです。うまくいかないことも多くありますが、人生にはすばらしいこともたくさんあり、霊の存在であるわたしたちが地上に来て肉体を得、永遠にわたり助けとなる事柄を学ぶことができることに感謝しています。

歴史はわたしたちに過去を顧みる機会を与え、生活に祝福をもたらしてくれます。時折、自分の人生を振り返ることが難しいことがありますが、わたしたちは歴史を通してほかの人たちの人生を振り返り、彼らに祝福をもたらした事柄を学ぶことができます。また、先祖に祝福をもたらした事柄を行うことにより、過ちを犯すのを避けることができます。■



十二使徒定員会  
D・トッド・  
クリストファーソン長老



み た ま  
御霊の

あかし  
証はごく普通の人に、  
たとえどこにいても、  
もたらされます。  
なぜなら天の御父と聖霊は  
わたしたち一人一人を  
個人的によく御存じだからです。

聖なる森で答えを探し求める

**若**いころ、ある夏の夕方、わたしはニューヨーク州パルマイラに行く機会がありました。聖なる森に独りで出かけたのです。その聖なる場所で何が起こったのか、ほんとうはすでに知っていましたが、そのことについて、何か現れや示しが与えられるようにひざまずいて天の御父に祈り求めました。長い時間、敬虔な態度で真心から祈りましたが、聖霊からの答えや促しは一切受けませんでした。何も起こらなかったのです。とうとうわたしはあきらめて、がっかりしながらそこを立ち去りました。「何がいけなかったのだろう。どうしてだろう。何が足りなかったのだろう。」わたしはそのような疑問を抱きました。この環境のこの場所以上に、このような祈りの答えを受けるにふさわしい所はないという

思いがあったからです。

その経験から、わたしたちは神から受けるものに対して注文を付けることはできないということを学びました。「今すぐこの方法でこたえてください」とは言えないのです。どのようにして、いつ、何をわたしたちに伝えるかは神に任せられているのです。わたしたちの責任は、御霊の促しやささやき、啓示、靈感を受けられるよう常に自らを最適の状態に保つということです。しかし靈感を受ける方法と時を決められるのは神です。

家で答えを受ける

当時わたしが尋ね求めていたことは、そのときはこたえられませんでした。5、6週間後でほんとうにこたえられました。わたしは家でモルモン書を読んでいました。すると尋ねるまでも

イラスト/ダン・パー



# 強い印象

なく、聖霊を通して強い印象、感情、メッセージがもたらされ、その結果、自分の信仰と証を確認できたのです。

それは非常に力強い答えだったのでわたしは泣いてしまいました。また、とても純粋な答えで言葉は必要ありませんでした。御霊は言葉で告げるとはかぎらないのです。御霊は霊に直接語りかけることができます。それは言葉ではないので間違えることのない伝達手段なのです。それは御霊からの純粋な知識と情報の伝達なので、知識を得るにはこれがまさに最も良い方法であることがわたしには分かるようになりました。その知識は触れたり、見たりするよりもより強く、長く持続するものです。肉体的に感じたことは後で疑いを持つようになることがありますが、聖霊に語りかけられたとき、わたしたちはその印象を疑うことができません。それは最も確かな証なのです。このため、聖霊や聖霊の証を否定するのは赦され<sup>ゆる</sup>ない罪なのです。

## 神の愛と思いやりを感じる

わたしは主が聖なる森でわたしに答えを下さらなくてほんとうによかったと思っています。なぜなら、パルマイラまで旅をしなければ、預言者ジョセフ・



スミスについての証は得られないと思うようになっていたかもしれないからです。今、わたしは、答えはどこでも得ることができるということを知っています。主イエス・キリストの証を得るためにエルサレムまで旅をする必要はないのです。その証はごく普通の人に、たとどこにいても、もたらされるのです。なぜなら天の御父と聖霊はわたしたち一人一人を個人的によく御存じだからです。わたしたちがいる場所や、わたしたちをどうやって見つけたらよいか御存じだからです。ビザは必要ないのです。実際、世界の隅々までよく御存じなのです。すでに知っておられるのです。

若い皆さんに約束します。皆さんが忠実であり、尋ね求め続けるならば、主はわたしが受けたのと同じ答え、同じ証、同じ確信を皆さんに下さるでしょう。なぜなら主は、わたしや、トーマス・S・モンソン大管長やすべての子供たちを愛しておられるのと同じように、皆さんすべてを愛しておられること

をわたしは知っているからです。

神の愛はすべての人に注がれるものであり、無限です。神は一人一人にどのように話しかけたらよいかを御存じです。神は皆さんがいる場所や、皆さんの心や霊に聖霊を通して語りかける方法を御存じです。祈ることをやめないでください。尋ねることをやめないでください。戒めに従うことをやめないでください。たとえまだその時ではないとしても、この強い証を得る時は必ずやって来ます。そしてそれは1回だけではないのです。むしろ主の憐れみにより、全生涯を通じて繰り返しやって来るのです。

#### 証を得続ける

アルゼンチンのトゥクマンで伝道していたとき、ある家族を教えていました。預言者ジョセフ・スミスの最初の示現について証をしているときにそれは起こりました。家族はそれを信じませんでした。しかし、証をした瞬間に自分の証についても一つの確信を得ました。

御霊は言いました。「あなたの証は真実です。」御霊はわたしの証について証をしたのです。

神はそこにおり、天の御父であり、生きていて、預言者ジョセフ・スミスを回復の預言者として仕えるよう召されました。また神の御子は生きておられ、主の恵みはわたしたちを救い、清め、わたしたち皆を赦すに十分です。皆さんは、全生涯を通じて、これらのことが真実であるという確信を繰り返し得るでしょう。その証はわたしたちの全生涯を通じて何度も何度ももたらされます。

わたしはこれらのことを知っています。わたしはそのことの特別な証人です。主が生きておられ、文字どおり復活された御方で、主の御名を掲げるこの教会の頭であられ、教会を導いておられること、またこの教会は主のものであり、皆さんが主の羊であることをわたしは知っています。■

2011年11月、アルゼンチン・サルタでの青少年への説教から。



# おお、わたしたちの神の 計画の何と偉大なことよ



心の中に大きな傷と孤独感を感じていたとき、  
福音の知識は前進する自信を与えてくれました。

アマーサナー・E

**わ**たしが育ったのは教会があまり知られていない町で、モンゴルの北の、今はベルクと呼ばれるところです。3人兄弟の真ん中で、子供のころ、わたしたちはいつも一緒でした。兄が学校へ行くために町に出て行くと、わたしはとても寂しくなりました。2年後の夏休みに兄は帰省しました。その夏、家族で岩山へ行って3か月間狩りをしました。それはわたしの人生で最も楽しい夏休みの一つでした。

兄は自分の入った末日聖徒イエス・

キリスト教会という教会について話すようになりました。そのころわたしはキリスト教会が好きではなかったのですが、兄の言っていることにあまり興味を持ちませんでした。

ある秋の日、狩りから帰ると町からお客さんたちが来ていました。彼らは兄が話していた教会の人でした。その晩兄は彼らと町へ戻って行きました。後にわたしたちは兄が出て行った理由が分かりました。伝道の召しが来たのです。兄は申請を出したことすらわたしたちには話してくれませんでした。

まもなく兄はアメリカ合衆国に伝道のために出発しました。

## 福音に改宗する

次の年、わたしは高校を卒業して大学に行くために町に行きました。たまたまですが、わたしがお世話になっていた家族は教会の会員でした。日曜の朝は教会に来るよう誘ってくれました。わたしはこの教会についてたくさん聞いていたので、一度は行ってみようと思いを決めました。

結局、教会には何度も行きました。



### 最も苦しいときも 祝福となり得るのです

「もしわたしたちがイエス・キリストを信じる信仰を持っているなら、人生で最も楽なときも苦しいときも、いずれも祝福となるでしょう。どのような状況でも、御霊の導きにより正義を選ぶことができます。わたしたちにはイエス・キリストの福音があり、自らの選びにより、福音を人生の指針とすることができます。また預言者たちは、救いの計画においてわたしたちがいるべき場所を示しており、完全な希望と平安を抱いて生活することができます。」

大管長会第一顧問  
ヘンリー・B・アイリング管長  
「登るべき山」  
『リアホナ』2012年5月号, 26

そこにいるといつでも平安な気持ちを感じずにはいられませんでした。みんないい人たちで、いつもわたしに握手をしてくれました。教会はわたしが思っていたのとは違いました。程なくしてわたしは宣教師のレッスンを受けるようになりました。ほぼ2年間宣教師と会いました。

自分はバプテスマを受けたいのが分かっていたのですが、知恵の言葉の問題でわたしは引き延ばしていました。それは難しいことでしたが、ついにバプテスマの準備ができました。数か月前に伝道から戻って来た兄からバプテスマを受けられたのは幸運なことでした。今でもそのときのことを思い出すと、時々泣けてきます。人生で最も幸せな瞬間でした。

教会に入ってから、兄は伝道についてほとんど毎日話してくれました。彼はいつもわたしに伝道に出よう励ましました。彼に助けってもらって、わたしは伝道の申請書を書きました。そのとき、兄とわたしはどれほど幸せだったか決して忘れません。

### 恐ろしい経験

ある晩、兄は仕事の後会わないかと連絡してきました。伝道に関してわたしと何か話したかったのです。中央広場で会う時間を決めました。

そのころ、議会の選挙がモンゴルではありました。中央広場で落ち合ったとき、市民は選挙のためにデモをしていました。警察がそこにいましたが、デモは激しくひどくなり、暴動へとエスカレートしました。大きなビルや何台もの車が燃えており、人々は叫んでいました。それは恐ろしい光景でした。

兄とわたしはデモからは遠いところで会いましたが、彼は心配していました。彼はわたしにタクシー代を渡して、まっすぐ家に帰よう言いました。そして明日会おうと言いました。彼は職場に近い自分の家に帰ろうとしていました。タクシーが着き、急いでさよならを言って別れました。

間もなくわたしは、暴動のために政府がすべての道路を封鎖したことを知りました。町の郊外にある家に帰



れず、その晩は職場に泊まりました。あちこちに装甲車や武装した兵士の姿が見えました。騒動はひどくなり、夜になると、非常事態宣言が発令されました。それは4日間続きました。

非常事態宣言が収束すると、義理の兄がわたしを迎えに来てくれました。彼の家に着くと、親戚が皆待っていました。みんな泣いていました。兄が歩いて帰宅する途中で撃たれたことを知りました。

心臓が張り裂けるのではないかと思いました。兄はデモのせいで24歳で命を落としたのです。兄が亡くなったからの日々はわたしの人生の中で最悪のものでした。

そのような困難なときにわたしの伝道の召しが来ました。改宗したときも、バプテスマを受けたときも、また伝道の申請書を書いたときも、兄と一緒にいてくれましたが、伝道の召しの封筒は独りで開けなければなりません。驚いたことにわたしは自国で奉仕するよう召されました。

わたしは独りだったので、そこにひざまずき天の御父に感謝の祈りをささげました。そして兄のためにも祈りました。祈っている間、ずっと泣いていました。そのとき、心の中に大きな苦しみと孤独感がありましたが、御霊が救いの計画についてより深く証するのを感じ、わたしの信仰は強められました。

### 神の計画の証

わたしが伝道の召しの封筒を開けると、兄はそこにはいませんでしたが、わたしはいつでも兄に感謝するでしょう。また神がイエス・キリストの贖罪を通して救いの計画を与えてくださったことにとっても感謝しています。それは最も驚くべき計画です。わたしたちがこの計画に従うなら、心に平安を感じるでしょう。

聖文には次のようにあります。「おお、わたしたちの神の計画の何と偉大なことよ。……神のパラダイスは義人の霊を解き放し、墓は義人の体を解き放さなければならない。そして、その霊と体は再び本来のものに回復され、すべての人は不朽となり、不死となる。彼らは生けるものであ[る]。』（2ニーファイ9：13）

わたしは兄が霊界で生きていることを知っています。この知識はわたしが伝道を頑張らなければいけないという確信を与えてくれます。わたしが大変なときに兄が、そして主も一緒にいてくださるのを知っています。■



左から右へ——アマーサナーとそのきょうだい、ドルジュレンとアマルサイカーン





# 神権指導者の勧告に従うための 5つの方法

主は地上で弟子たちに語り、人々を教えられました。  
それは今日も<sup>こんにち</sup>変わることなく続いています。

**救**い主御自身がわたしたちと  
ともにおられるわけでは  
ありませんが、主はわたし  
たちを指導し、導くために主の教会の  
会員を召されます。そして彼らが聖霊  
を通して受けた勧告にわたしたちが  
従うように主は求めておられます。

**わたしに当てはまる啓示を受けること  
ができるのはだれでしょう。**

啓示は<sup>みたま</sup>御霊を通してあなたに個人的  
に与えられます。また、自分たちに  
託された人たちを導く助けとなるよう  
に、特定の召しに任命された神権指  
導者にも与えられます。

預言者は教会全体に対して啓示を  
受けます。地域会長会は地域の啓示  
を受け、ステーク会長はステークの啓  
示を受け、ビショップはワードの啓示  
を受けます。これらの人々にはそれぞ  
れの召しに応じて啓示が与えられま  
すが、その源はすべて同じ天の御父な  
のです。

**指導者を支持するというのはどういう  
意味ですか。**

人々を支持するときには右腕を直角  
に挙げますが、それは支持された人  
たちが召しを尊んで大いなるものとす  
るに当たり、彼らを尊び、敬い、支援す

るというわたしたちの約束を行動で表  
すことです。例えば、指導者の勧告に  
従うということで、彼らを支持するこ  
とができます。指導者は知恵と展望  
があり、彼らの指導はわたしたちが福  
音に生きるのを助けるために与えられ  
ます。彼らの勧告に従うことにより、  
わたしたちは信仰を増し、<sup>あかし</sup>証を強める  
のです。

以下に神権指導者の勧告に従うた  
めの方法を5つ挙げます。

1. **総大会やステーク大会、ワード  
大会に出席する。**メモを取るため  
に、紙やペンを持って行くとい  
いでしょう。神権指導者の言葉に  
耳を傾けながら、感じた印象や  
なすべきこと、生活の中で変える  
べきことを書き留めてください。  
教会のほかの集会や面接でも彼  
らがあなたに語りかけるときは、  
必ずメモを取ってください。
2. **彼らの勧告についての<sup>あかし</sup>証が得ら  
れるように祈る。**聖霊は与えられ  
た勧告が天の御父の御旨で  
あると証することがおできになり  
ます。
3. **自分の生活にどのように勧告を  
取り入れるか具体的な計画を  
立てる。**例えば、預言者は教会  
の会員に教育を受けるよう勧告

あなたは以下のことをすることによっ  
て地元の指導者を支持することが  
できます。

- 召しを受ける。
- 頼まれたときは助ける。
- 前もってレッスンを読んで準備しておく。
- 指導者のために祈る。
- クラスに参加する。





しました。あなたの計画はどうなっていますか。大学や専門学校に行きますか。何を勉強しますか。いつ行きますか。望んでいるプログラムに入るのに備えて今、何をしていますか。

- 常に情報を把握する。教会の資料を読んで、教会の指導者が今、何を勧告しているか学んでください。『若人の強さのために』はすばらしい資料です。『リアホナ』には預言者や使徒たちの言葉が

記されています。ワードや支部に新聞があれば、地元の神権指導者のメッセージを読んでください。最も大切なことは、最近の総大会で指導者たちが話したことを読み返すことです。

- すぐに始める。わたしたちは、指導者の勧告に従うのを引き延ばしたくなることがあります。勧告を取り入れるための具体的な計画を立てた後は、すぐに実行してください。

## 話し合いに参加する



**若**い女性、日曜学校、神権定員会では6月は神権について学びます。神権についてどんな疑問があるか、神権が生活にどのような影響を与えるか、どのようにしたら神権指導者を支持できるか考えてみてください。今月のレッスンで採り上げる神権の教義をより良く理解できるように、分からないところは両親や青少年の指導者に質問してください。また、神権があなたの人生を祝福した経験について考えてもよいでしょう。自分の気持ちを書き留め、家族や教会またはソーシャルメディアで分かち合うことも考えてみてください。



## わたしはビショップリックのチャレンジを受け入れました

**中**学1年の終わりごろ、自分に何か足りないと感じるようになりました。わたしは毎晩祈り、教会にも行っていましたが、それだけでは十分ではありませんでした。モルモン書を読み、教会がほんとうに真実か否か知ろうと思いましたが、それを確認するために安全地帯を抜け出すのは怖いと思いました。

ビショップリックは自分で聖典を定期的に読むよう青少年のグループにチャレンジしました。そうしたかったのですが、とにかく自分には時間がないと感じていました。

しかし間もなくしてわたしはモルモン書を読み、それが真実かどうかを知らなければならぬというとても強い気持ちを感じました。そうしなかったら心がまったく休まらないのではないかと思うほどでした。

わたしはモルモン書を読み始め、最初の章の半分くらい進んだところで今まで感じたことのないくらい強く御霊を感じました。とても平安な気持ちになり、永遠にそのままであってほしいと思いました。

指導者が御霊に感じて、モルモン書を読むようわたしたちにチャレンジしてくれたことに感謝しています。わたしが何か霊的な問題を抱えていると、彼らがいつも助けてくれました。福音が真実であることを知っています。なぜならたくさんの祝福を受けてきたからです。



中央若い男性会長  
デビッド・L・ベック

# 感謝

わたしたち一人一人が感謝を胸に満たすならもっと幸せになるでしょう。

2011年の夏、わたしはアメリカ合衆国ニューメキシコ州のフィルモント・スカウト牧場でジョシュ・ラーソンに会う機会に恵まれました。数か月後、ジョシュは父親が倉庫をきれいにするのを手伝っていました。すると何の前触れもなく、突然670キロの梁を運んでいた鎖が切れ、ジョシュは崩れ落ちてきた梁に首から足までを潰されました。奇跡的にもジョシュの父親は息子の体から梁をどけることができました。救急隊員が到着して病院へ搬送されるまで、父親は息をしていないジョシュに人工呼吸を施しました。

ジョシュは何日も生死の境をさまよいました。医師たちはひびの入った骨や、切断された筋やほかのひどいけがを懸命に治療してくれました。手術を何度も繰り返し、ジョシュの容態はようやく安定しました。それから彼は長く、ゆっくりとした回復への道のりを歩み始めました。

ジョシュにはまだ事故の後遺症がたくさんあります。片目は損傷し、片方の耳は難聴になり、頭には金属のプレートが埋め込まれています。でも彼は自分の厳しい試練を祝福と思うようにしています。彼は、命を取り留め回復できたことは、天の御父と自分の周

りにいる人々の助けのおかげだということを知っています。感謝が彼の胸に満ちているのです。

## 逆境の中での感謝

青少年のための最近の大会で、ジョシュは家族、友人、近所の人たち、ワードやステークの指導者たちがしてくれた断食と祈りについて話しました。「ぼくは祝福に感謝しています。祈りはこたえられました。これは試練というより祝福だと思います。みんなが大好きです。」

ジョシュは『若人の強さのために』にある教えの模範です。「感謝の心を込



ジョシュの回復は長く、ゆっくりとしたものです。まだ体のあちこちに事故の後遺症が残っていますが、彼は事故は試練というよりむしろ祝福だと考えています。





### 感謝についての鍵となるアイデア

「主はあなたのすべての行いや言葉に感謝の気持ちが宿るよう願っておられます。……

「祈りの中で、自分がすでに受けている祝福について天の御父に心からの感謝を述べてください。……

「……様々な形であなたの生活を祝福してくれる人々に対し、感謝の気持ちを示してください。」

『若人の強さのために』（小冊子、2011年）、18

めて生活するなら、幸せで満たされた気持ちがいっそう強くなります。……大きな試練に遭っているときさえ、感謝すべきことは見つかります。』<sup>1</sup>

感謝はジョシュが直面したようなひどい試練でさえも、祝福に変えることができるのです。感謝の気持ちを抱いて、人生に楽観的な姿勢を持つには努力が必要です。けれども主はほんとうにわたしたちを祝福されるので、主の深い憐れみに気づかなかったり、感謝しなかつたりするべきではありません。モルモン書の預言者モロナイはわたしたちに感謝の重要性について気づかせ、次のように勧めています。「アダムが造られてからあなたがたがこれを受けるときまで、主が人の子らにどれほど憐れみをかけてこられたかを思い起こし、それを心の中で深く考えてほしい。」（モロナイ 10：3）

### 聖霊の助け

忙しい生活の中では、日々の活動に天の御父の導きを見落とししたり、忘れてしまったりしがちかもしれません。

聖霊は、わたしたちに感謝することがたくさんあることを思い出させてくださいます。大管長会第一顧問のヘンリー・B・アイリング管長は次のように教えています。「神がわたしたちにしてくださったことを理解できるようにしてくださるのは聖霊です。」また「神の優しさに気づき、覚えておく方法を見つけ」<sup>2</sup>のように強く勧めています。

### 感謝の気持ちはわたしたちが主に従い、奉仕の生活をするように靈感を与えるでしょう。

聖霊を通して神の思いやりや愛を思い起こすとき、わたしたちは感謝の気持ちでいっぱいになります。この気持ちは天の御父に感謝するようにわたしたちを駆り立てます。『真理を守る』は次のように教えています。「天の御父の恵みに感謝してください。あらゆるものに神の手を認め、神から頂いてい

るあらゆるものに感謝し、戒めを守り、人に奉仕することで感謝の気持ちを神に伝えることができます。……感謝するように努めてください。感謝することによってすばらしい結果が生じることに気づくでしょう。』<sup>3</sup>

与えられている祝福に気づくと、証が増します。主の御手を生活の中に見いだせるようになればなるほど、わたしたちは主に近づきます。天の御父に感謝を伝える最良の方法の一つは、わたしたちの人生に影響を与えてくれたことに対して神と人々に感謝を表すことです。<sup>4</sup>

この感謝の気持ちを持つと、わたしたちは主に従い、奉仕する人生を送るようになります。そして自分の周りの人々を元気づけ、前向きに変わるように働きかけるのです。■

### 注

- 1.『若人の強さのために』（小冊子）18
- 2.ヘンリー・B・アイリング「記憶にとどめ、覚えておきなさい」『リアホナ』2007年11月号、67-68
- 3.『真理を守る——福音の参考資料』45
- 4.『若人の強さのために』18 参照



# おばあちゃんへの 贈り物

キンバリー・サビン・プラム

感謝を伝えるさりげない手紙もおばあちゃんにとっては大きな意味を持っていました。

わたしが若かったころ、おばあちゃんはよく孫たちのために集まりを開いてくれました。14人くらいでしたが、おばあちゃんが夕食やお泊まり会、ゲームの夕べや休日に招いてくれると、わたしたちはいつもわくわくしていました。みんな、おばあちゃんの家が大好きでした。

おばあちゃんの家でやる活動はどれも楽しいものでした。でも、それぞれの活動の準備のために費やされた時間や苦労のことは全然考えたことはありませんでした。おばあちゃんたちが普通にやることだとわたしは単に思い、それが大好きでした。

おばあちゃんの家で過ごしたいとこたちとの楽しい日々から何年もたって、わたしたちの家族は引っ越しました。しばらくしておばあちゃんはわたしたちの新居で特別な日を過ごすために来てくれました。家族はおばあちゃんにぴったりの贈り物をしようと長い間一生懸命考えました。おばあちゃんは、わたしの知るかぎり、だれよりもいろんな物を持っていました。何でも持っているおばあちゃんに何を買ってあげられるでしょう。

お父さんに何かいいアイデアはないかと尋ねると、毎年言っている同じことを言いました。「心のこもった手紙を書いたらどうだい。」わたしはほかに思いつかなかったの、次の朝早く、みんなが起きる前に、台所の冷たいタイルの床にはだしのまま、テーブルに着いておばあ

ちゃんに特別な手紙を書きました。

最初、「おばあちゃんはとてもすてき。いろいろありがとう。」以外に何を書いたらいいのか迷いました。台所の窓からヤシや空を見ながら、何年もの間おばあちゃんが自分たちにしてくれたたくさんのことを考えていました。わたしはおばあちゃんに、家族として一緒に過ごした時間がどれほど自分にとって大切だったか一度も言ったことがないのを思い出しました。

手紙の中で、わたしはおばあちゃんが大好きなこと、特別な思い出すべてに感謝していることを伝えました。何年たってもその思い出が自分にとってどれほど大切かを彼女に知らせました。それから手紙を封筒に入れて、赤いリボンで結び、じゅうたんを敷いた暖かい部屋に戻りました。

おばあちゃんに贈り物をするときに

なると、わたしはゆっくりと手紙を取り出しました。贈り物を気に入ってくれるかどうか分かりませんでした。

わたしが封筒を渡すと、おばあちゃんはびっくりしたようでした。おばあちゃんがそっと封筒の端をちぎり、細いピンクの便せんを取り出すのをわたしはそばでじっと見ていました。読みながらおばあちゃんのはほほえみ、涙が両目にあふれました。おばあちゃんが泣くのを見たのは初めてでした。彼女はゆっくりと顔を上げ、温かな茶色の目でわたしの方を向きました。「ありがとう、ありがとう、だれも覚えてないと思ったわ」とささやきました。

家族の結びつきを強くするためにたくさんのことをしてくれたおばあちゃんは、一緒に過ごした時間をわたしが覚えていて感謝しているなどとは思ってもみませんでした。彼女は涙をふいて言いました。「キンバリー、ありがとう。今までもらった中でいちばんすてきな贈り物だったわ。」

わたしはおばあちゃんを抱き締めました。頬におばあちゃんの柔らかい肌が触れ、「おばあちゃん」の香りがしました。それはベビーパウダーと香水が混ざったものでした。お父さんの、手紙を書いたら、というアイデアにほんとうに感謝しました。おばあちゃんにとって、感謝と愛の言葉が、お金で買える小物や香水やフルーツケーキなどよりも、ずっと意味のあるものだとは知りませんでした。■

著者はアメリカ合衆国カリフォルニア州に住んでいます。



## 言葉と行いで 愛を示す

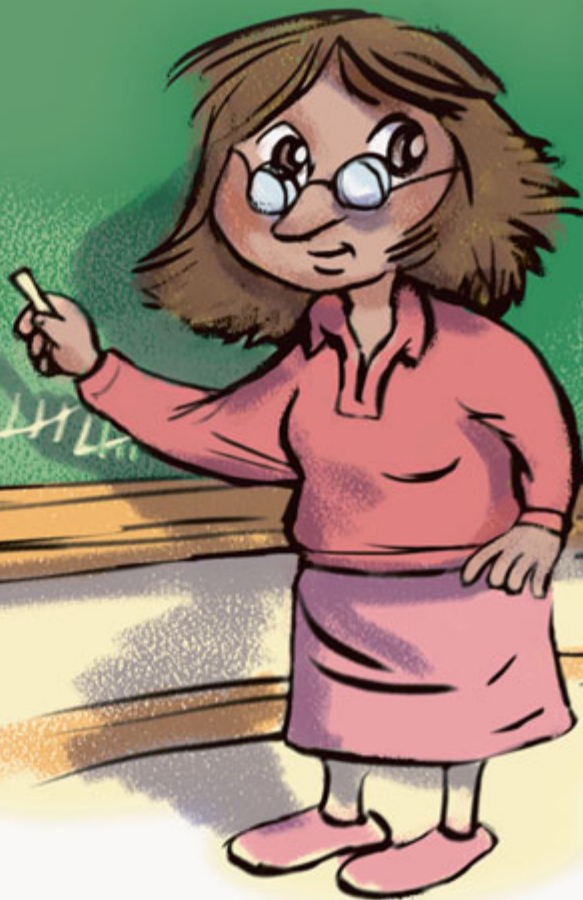
「感謝の心を持ち、最も大切な事柄で一日一日をできるかぎり満たせますように、大切な人たちに

を大切に、愛を言葉と行いで表せますように。」

トーマス・S・モンソン大管長  
「人生の旅路に喜びを見いだす」  
「リアホナ」2008年11月、87

# わる え い が 悪い映画

エベリンは映画のタイトルを見て、  
胸がどきどきしました。



きょうかい きかんし  
教会機関誌

ジュリア・ウッドベリー

じつわ もとに かく されました。

「わたしは  
天父によるこぼれるものだけを

読み、見ます。」

(『わたしの福音の標準』)

「**み** さん、びっくりする発表  
がありますよ」と言いなが  
らテイラー先生が教室の前  
に進み出ました。

エベリンは答案用紙から視線を上げて  
思わずにっこりしました。いちばん上に  
「A+」(いちばん良い成績)と書かれ  
ていたのです。

「みなさんのテストの成績がとても  
良かったので、明日はご褒美として映  
画を見ることにしました」と言ってテイ  
ラー先生が黒板に3つの映画のタイト  
ルを書きました。全員が歓声を上げ  
る中、先生が「この中から投票で選び  
ます」と言いました。

エベリンはいすから飛び上がるよう

にして、映画のタイトルを見ました。  
二つはエベリンが好きな映画でした。  
エベリンは友達(ともだち)のケイティーの方に体  
をかたむけながら言いました。「どれ  
に投票するの。」

「もちろん3番よ」とケイティーが言  
いました。「家では両親が絶対見せてく  
れない映画だから、見ることがないの。」

エベリンはもう一度黒板を見て、  
3番目の映画のタイトルを見ました。  
胸がどきどきしてきました。その映画  
のことは聞いたことがあって、見るの  
はふさわしくない映画だと知っていた  
のです。クラスみんながこれに投票  
したらどうすればいいのでしょうか。

「1番がいい人。」 テイラー先生が

たずねます。

手を高く挙げて周りを見回したエ  
ベリンは、思わずくちびるをかみしめま  
した。ほかに手を挙げたのはたった  
の二人だけだったのです。

テイラー先生が人数を黒板に書きま  
した。「2番の人。」

エベリンの心はずんできていきました。  
手が挙がったのはたったの3人です。

「じゃあ3番の人。」

15人の手が勢いよく挙がりました。  
どすんとイスにこしをおろしたエベリン  
は、胃がきりきりしてくるのを感じま  
した。ほかのみんながその映画を  
見たいと言ったら、自分だけ見るのを  
やめることができるのでしょうか。



「自分以外の人を助けるには、まず自分自身が、はんらんする悪に立ち向かうための、霊的、道徳的勇氣を持たなくてはなりません。」

トーマス・S・モンソン大管長  
「あなたを導く3つの目標」  
『リアホナ』2007年11月号, 118

ました。片手には、その映画を見ることでどれほどエベリンがいやな気持ちを感じるのかを説明してもらったお母さんの手紙を持っていました。もう片方の手には自分が大好きな映画を3本持っていました。エベリンは手紙をテイラー先生にわたすと、先生が読むのをじっと見ていました。

「あなたの気持ちを伝えてくれてありがとう」とテイラー先生が言いました。

エベリンは「お母さんは、みんなが映画を見ている間、別の教室の授業に出てもいいって言いました。でももしみんなが代わりにほかの映画を見てもいいと言うなら、と思ってほかの映画も持って来ました」と言いました。

テイラー先生はほほえんで、エベリンが持っていったものに手をのばしながらこう言いました。「全員が楽しめないなら映画がご褒美じゃなくなっちゃうわ。」

先生は黒板に新しいタイトルを書きました。「みなさん、今日の映画の投票をもう一度したいと思います。新しい選択しがありますよ。」

エベリンは自分の席にすわってうれしくなりました。クラスのご褒美をのがさなくていいのです。でもいちばんのご褒美は、天のお父様がエベリンのおそれを取りのぞいて、正しいことをする勇氣をあたえてくださったと分かったことでした。■

エベリンは家に帰ると、まっすぐに自分の部屋に行き、ずしと音を立ててかばんをゆかに放り投げました。一日中落ちこんだ気分のままです。「ほんとうに具合が悪くなれたら明日は学校に行かなくていいのに」と思いました。

エベリンはかばんから答案用紙を出してにぎりしめ、じっと見つめました。「映画はご褒美で、ばつではないはずなのに。」そう思いながら、いかりをこめて答案用紙をくしゃくしゃにしてベッドの下につっこみました。目にはなみだりがこみ上げ、ベッドのわきにひざまずくと泣き出してしまいました。そのままいのり始めたエベリンは、息を

つもらせながら、もつれた舌で、天のお父様に問題を取り去ってくださるようお願いしました。でも少しすると、いのりが変わってきたのです。「この事態が良い方向に向くようにわたしを助けてください。わたしは、いやな気持ちになる映画を見たくありません。友達や先生が分かってくれるように願っています。」

いのり終わると、ふるえるほどいやな気持ちは消えていました。おそれさえもまったく感じなくなりました。

エベリンは飛び上がって部屋を出ると、お母さんの部屋に走りこみました。ある考えがうかんだのです。

次の日エベリンは教室に入って行き



じゅうに し とていんかい  
十二使徒定員会  
クエンティン・L・  
クック ちょうろう  
長老

じゅうに し とていんかい かいがいん  
十二使徒定員会の会員は、  
イエス・キリストの特別な証人です。



てん どうさま  
天のお父様は  
ひとびと  
ほかの人々より  
きょうかい いん  
教会員を  
あい  
愛しておられる  
のですか？

かみ じしん  
神はご自身の  
こども  
すべての子供たちを  
あい  
愛しておられます。

かみ  
神は  
こども  
すべての子供たちに  
ご自身のもとに  
もどるよう  
のぞ  
望んでおられます。

わたしたちも  
ひと  
あらゆる人を  
あい たいせつ おも  
愛し、大切に思う  
ひつよう  
必要があります。

わたしたちは、  
じぶん かみ  
自分が神に  
あい  
愛されていることを  
し  
まだ知らない人々を  
たす  
助けることが  
できます。

そうすれば  
こころ  
かれらの「心は  
ひじょう おお よろこ  
非常に大きな喜びに  
み  
満たされ〔る〕」  
でしょう！





七十人  
ホセ・L・アロンソ長老

# にんたい強いいのり

**わ**たしは祖母、母、きょうだい  
に囲まれてメキシコで育ち  
ました。毎日宿題と家の手  
伝いが終わると、サッカーをしました。  
サッカーが大好きでした。わたしはよく  
右足が一つのチーム、左足がもう一つ  
のチームであるかのようにプレーした  
ものです。

ある日サッカーをしていると、突然  
とても息苦しくなりました。数分休んだ  
のですが、その息苦しさはなくなりま  
せんでした。ひどく容体が悪くなった  
ため、病院に行かなければなりません  
でした。

病室にはほかに子供たちがたくさん  
いたのですが、家族に会いたくて、とて  
もさびしくなりました。まだ教会員で  
はありませんでしたが、神様は信じて  
いました。毎日いやされるよういのり  
しましたが、逆にどんどん悪くなっていき  
ました。医師はわたしが助からない  
かもしれないと思っていたようです。

最終的に医師団はわたしを退院さ  
せましたが、それから一年はねたきり  
の生活を送らなければなりません  
でした。毎日たくさんの薬を飲み、2本  
ずつ注射をされました。それでもなお  
心と思いをくしたいのりを続けて  
いました。わたしは天のお父様に、  
もし回復したら残りの人生は主に仕  
えます、とのりしました。

そしてある日、ベッドの上で本を  
読んでいるとき、誤ってその本をゆか  
に落としてしまいました。本を拾おう  
とかがんだとき、自然に呼吸している



ことに気づきました。また本を落と  
してみました。また問題なくその本を  
拾うことができました。

わたしはベッドから起きてみました。  
長い間自分の力で歩くことがなかつた  
ので、最初はふらふらしました。鏡を  
見ると、ほほえんでいました。天のお  
父様から答えを頂いたのだと分かった  
からです。

それから毎日、天のお父様に感謝  
を示そうと努力を続けてきました。  
わたしは大人になってから、ほかの子

供たちのいのりの答えに役立つために  
医者になりました。今は教会のめしを  
受けて天のお父様に仕える努力を  
しています。

いのりの答えはいつも簡単に来る  
わけではありません。いつもすぐに来  
るわけでもありません。でもわたしは、  
天のお父様がわたしたちのいのりに  
こたえてくださることを知っています。  
主はわたしたちの必要や、何がいち  
ばん良いのかもご存じます。■

# わたしは バプテスマと かくにんを うけることによって 天のお父さまの 計画に したがいます。

今月の初等協会のテーマについて もっと学ぶためにこのレッスンと かつどうをつかうと よいでしよう。

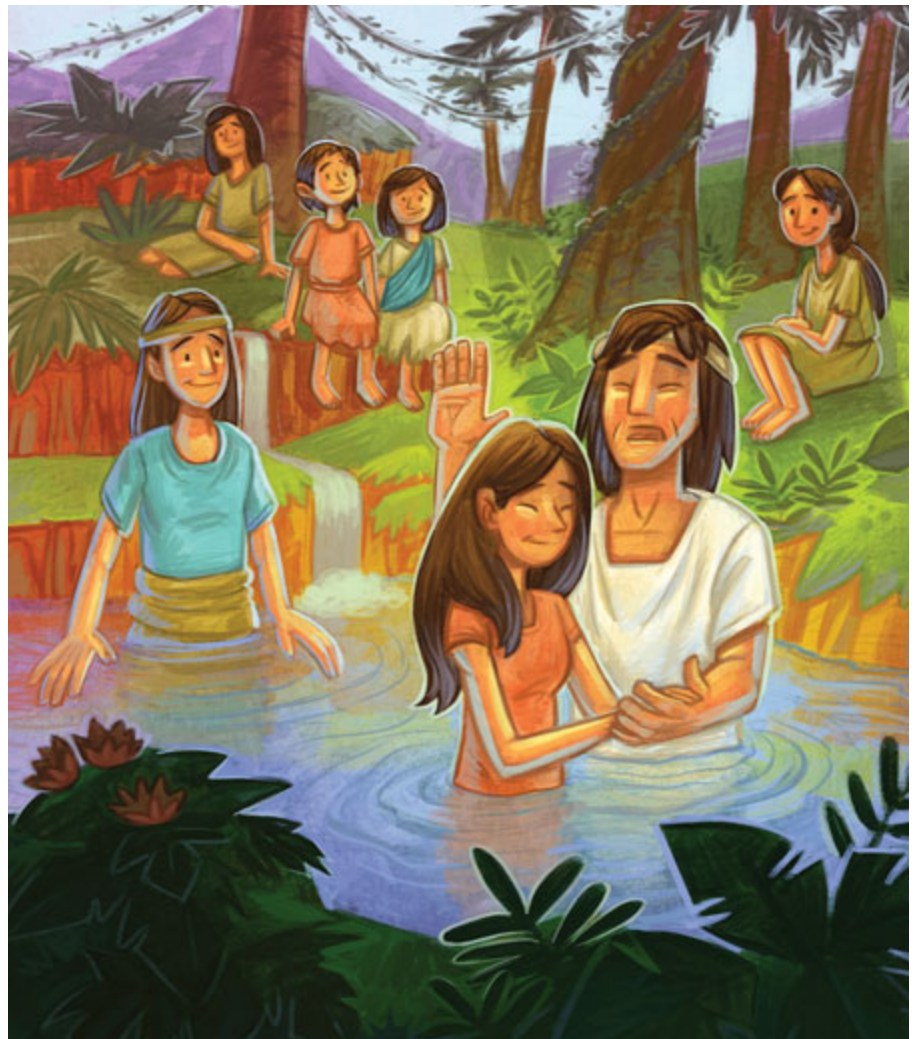
**モ**ルモン書には モルモンとよばれる 森にあつまった 人人のことが書かれています。かれらは、アルマから イエス・キリストの ふくいんについて 教えをうけようとしたのです。アルマは 長い間かれらに 教えてから、かみに つかえその いましめを まもるといふ せいやくを かわしたいか、かれらに たずねました。アルマは、もし バプテスマをうけるなら せいれいが つねに ともに いてくださると 教えました(モーサヤ18しよ7-10 せつを見ましょう)。

人人は これを 聞くと とてもうれしくなり「手をたたいて よろこび」しました(モーサヤ18:11)。アルマはモルモンの いずみで 200人ほどの 人に バプテスマを ほどこしました。これらの 人人は すくいぬしについて 学び バプテスマを うけた ばしょなので モルモンの 森を うるわしいところだと 思いました(モーサヤ18しよ30 せつを見ましょう)。

アルマの たみのように、わたしたちも バプテスマを 楽しみにしたり 思い出したりして よろこびに みたされます。この人人のように、わたしたちは バプテスマを うけるとき、かみと せいやくを かわします。わたしたちは

かみの いましめを まもり かみに つかえると やくそくするのです。わたしたちは、イエス・キリストの みなを うけて キリストの 教会の かいいんになります。また かくにんされる

とき、アルマの たみが うけたのと同じ すばらしい やくそくを うけます。もし かみの いましめを まもるなら、いつも せいれいが ともに いてくださるといふ やくそくです。■



## しずかな 細い 声に 耳を かたむける

りょうしんか ほかの 大人の 人に このページにある 絵を 切りぬいて ふくろに 入れるのを 手伝ってもらいましょう。じゅんばんに ふくろから 絵を えらびます。絵に 合う 文や せいくを 見つけて 声に出して 読みましょう。



せいいいは、わたしたちが 天の お父さまの あいや よろこび やさしさ 親切などの よい気もちを かんじられるように たすけてくださいます。せいいいは よく しずかな 細い声で わたしたちの 心と 思いに 語りかけられます (ガラテヤ5しょう22-23 せつを見ましょう)。

## はな あ 話し合ひましよう

バプテスマと かくにんを うけた人に その とくべつな 日に どんな 気もちが したかを 聞いてみましょう。もう バプテスマを うけていれば、自分が バプテスマと かくにんを うけたとき かんじた 気もちを だれかに 話してみましよう。

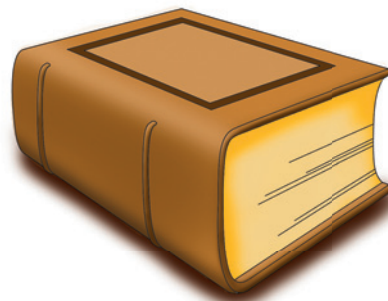
せいいいは、きけんを し 知らせてくださったり、わたしたちが ちゅういしなければならぬことに 気づけるよう たすけてくださいます (教義と聖約9しょう9 せつを見ましょう)。



せいいいは きょうしです。イエス・キリストについて 教え、今まで りょうしんや 先生、せいぶんから 学んだことを 思い出せるように たすけてくださいます (ヨハネ14しょう26 せつを見ましょう)。



せいいいは、わたしたちを みちびき、わたしたちが 天の お父さまの もとに もどれるような けつだんを するために しっかり 見きわめることができるよう たすけてくださいます (2ニーファイ32しょう5 せつを見ましょう)。



せいいいは なぐさめぬしと よばれる ことも あります。やわらかい もうふのように あんしんと へいあんを かんじられるように たすけてくださいます (ヨハネ14しょう16, 27 せつを見ましょう)。



## せいくと 歌

- モーサヤ 18:8-11
- 「にじが好きです」(『子供の歌集』53)



# バプテスマの しゅくふく



トレバーは <sup>みず</sup>水にもぐることが  
いつも ふあんでした。  
いったい どうしたら  
バプテスマを うけられる  
というのでしょうか。

ケーシー・アイヤー

**ト**レバーは ソファーに すわり、  
りょう手<sup>て</sup>を あご<sup>あご</sup>に当てて 考<sup>かんが</sup>  
えこんでいました。きょうだいた  
ちは おじいちゃんと あそんでいます。  
自分<sup>じぶん</sup>も 楽しめたら いいのにと 思い  
ましたが、バプテスマの ことが しんぱ  
いで たまりません。

お母<sup>かあ</sup>さんが となりに すわって トレ  
バーの かみを くしゃくしゃと なでな  
がら、「どうしたの。あそびたくないの?」  
と たずねました。

トレバーは しかめつらを しながら  
うなずきました。

お母<sup>かあ</sup>さんは トレバーを ちょっと見て、  
トレバーの 後ろ<sup>うしろ</sup>に うでを まわ  
しました。「水<sup>みず</sup>にもぐるのが まだ こわいの?」

トレバーが うなずきました。  
<sup>みず</sup>水にもぐることを <sup>かんが</sup>考えるたびに こ



こんにちは!  
わたしは モンゴルの  
エンフジン・A  
です



わたしは ペットは かっていませんが、  
子犬を かいたくて たまりません。  
いなかに行くと、牛や ヒツジ、ラクダ、馬、ヤギが います。  
冬には そこで 雪だるまを 作るのが すきです。  
今 わたしは 弟や 友だちと いっしょに  
テレルジ国立公園の 中にある タートル・ロックに います。

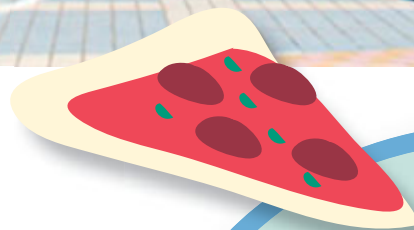
みなさんは かぞくと  
何を するのが すき  
ですか。モンゴルにすむ  
8才の エンフジン・Aは、  
かぞくと いなかに 行って、  
野生の 木いちごや  
いちごなどを とる  
のが 大好きです。

かぞくと いっしょにいと  
しあわせな 気持ちになります。  
毎週 わたしたちかぞくは、  
いっしょに かていの タベを したり  
教会に 行くのを 楽しんでます。  
また 毎日 かぞくで  
モルモン書を 読んで おいのりをします。  
こうすることで  
かぞくが 強められています。





わたしは お父さん お母さん、  
二人の きょうだいと モンゴルの しゅと  
ウランバートルに すんでいます。  
ウランバートルには 100 万人も 人が います。  
わたしたちは マンションの 12 かいに すんでいます。



この しゃしんは 弟に 本を 読んでいる ところです。  
わたしは 本を 読むのが 大好きです。  
わたしは 3 年生で 算数と 絵を かくことも すきです。  
クラスの 友だちで 教会いんでは ない子が いますが、  
わたしは その子に ちえのことばを 教えて あげました。  
そして、コーヒーや お茶の かわりに  
ぎゅうにゅうを のむことを 教えてあげました。  
その子は おいりを 知らなかったので  
天の お父さまに おいりする ほうほうも  
教えて あげました。  
かていの タベにも さそいました。

## エンジンの すきなもの

食べもの——ピザと マッシュポテト  
せいく——1 ニーファイ 3:7  
歌——「天を くだりし 神の みこ」  
「モルモン書 ものがたり」



写真提供：モルモン教の宣教師、アマンダ・マクドナルド

# ひつじかいと いなくなった ひつじ

マーゴ・メイ, アメリカがっしゅう<sup>ミ</sup>国, ユタしゅう



イエスさまは <sup>はなし</sup>お話を <sup>ひとびと</sup>して <sup>おし</sup>人人に <sup>ひ</sup>教えてくださいました。ある日  
100匹きの <sup>はなし</sup>ひつじを <sup>はなし</sup>かっていた <sup>はなし</sup>ひつじかいの <sup>はなし</sup>お話を <sup>はなし</sup>されました。  
その <sup>しんせつ</sup>ひつじかいは、とても <sup>ひと</sup>親切で <sup>ひと</sup>よい人でした。やせいの <sup>よる</sup>どうぶつ  
から <sup>み</sup>ひつじを <sup>み</sup>まもるのが <sup>み</sup>しごとでした。夜もずっと <sup>み</sup>見はりを <sup>み</sup>していま  
した。







あるとき 1ひきの ひつじが いなくなり  
 ました。ひつじかいは 99ひきの ひつじを  
 あんぜんな ばしょに のこして、1ひきの  
 いなくなった ひつじを さがしに 行<sup>い</sup>きま  
 した。高<sup>たか</sup>い 山<sup>やま</sup>の 上<sup>うへ</sup>や 遠<sup>とお</sup>くの 野原<sup>のほら</sup>まで  
 さがしに<sup>い</sup>行ったのです。



やっと ひつじを <sup>み</sup>見つけた ひつじかいは  
 とても よろこびました。そして ひつじを  
 かたに のせて 家<sup>いえ</sup>まで かついで 行<sup>い</sup>き  
 ました。



ひつじかいは <sup>とも</sup>友だちを よんで <sup>ど</sup>どの  
ように ひつじを <sup>み</sup>見つけたのかを <sup>はな</sup>話し  
ました。 <sup>とも</sup>友だちも いっしょに おいわい  
してくれました。



イエス・キリストは <sup>はなし</sup>このお話の ひつじかいのような おかたです。そして  
わたしたちは <sup>じぶん</sup>自分を ひつじに たとえることができます。イエスさまは わたし  
たちを <sup>み</sup>見まもり、きけんから <sup>まも</sup>もって くださいます。わたしたちが <sup>ま</sup>間ちがった  
ことを <sup>み</sup>しても お見すてになることは <sup>あ</sup>りません。そして わたしたちが <sup>く</sup>い  
あらためて <sup>せいぶん</sup>ふくいんの <sup>せいかつ</sup>生活にもどれば よろこんで くださいます。せいぶん  
の <sup>なか</sup>中で イエスさまが <sup>よい</sup>よい ひつじかいと <sup>よ</sup>よばれているのは <sup>その</sup>ためです。



いなくなった ひつじの たとえを 教える イエスさま

「あなたがたの うちに、百びきの ひつじを もっている ものが いたとする。その一びきが いなくなったら、  
九十九びきを 野原に のこしておいて、いなくなった 一びきを見つけるまでは さがし歩かないで ありう  
か。」(ルカ 15:4)

# 教会のニュース

教会のニュースおよび出来事についてもっとお知りになりたい方は [news.lds.org](http://news.lds.org) にアクセスしてください。

## 教会はモンソン大管長になってから 歴史的変化を経験する

**ト**ーマス・S・モンソン大管長の過去5年間の指導の下で、教会は全世界の会員に影響がおよぶ歴史的な変化を経験してきた。教会の第16代目の大管長が残した足跡は、伝道活動や神権指導者の訓練、さらには多くの神殿建設など、多岐に及ぶ重要な発表や新しい方針の実施に深く刻みこまれている。

モンソン大管長の管理の下で明確にされた方針や発表の多くは世界的に影響を与えるものだが、根本的には、個人に仕え、関心を持つことを意図している。それぞれの歴史的な節目において、彼が生涯にわたり一人一人に対して関心を向けていることは明らかである。

以下に、トーマス・S・モンソン大管長就任後の最初の5年間のハイライトを挙げる。

- 教会の若い会員が専任宣教師として伝道するための機会を広げようという動きの中で、2012年10月6日、モンソン大管長は、男性は18歳、女性は19歳で伝道を開始できると発表した。この発表は教会の第182回半期総大会の最初の部会で

なされ、伝道へのあふれんばかりの熱意をかき立てた。その発表以来、教会の宣教師管理部では、伝道に意欲を示す若い男性と女性の両方から、歴史に残る数の申請書を受理している。

- 大管長会顧問であるヘンリー・B・アイリング管長とディーター・F・ウークトドルフ管長との連名の手紙で、モンソン大管長は教会の若人を対象に「信仰を築き、改心を促し、証<sup>あかし</sup>を強めること」を意図した、青少年の新しい教科課程を2013年に実施すると発表した。新しい教科課程は、アロン神権、若い女性、および青少年の日曜学校のクラスで、救い主が地上で教え導かれていたときの方法<sup>なら</sup>に倣って、より対話形式の教え方ができるようになっている。毎週のクラスでは、現代の教会のオンラインリソースの多くを使用し、青少年が今までに例のない方法で積極的に参加できるようになった。
- モンソン大管長および大管長会の指示の下、教会は世界指導者訓練集会を行い、地元の神権者や補助組織の指導者、また家族が、会員

に奉仕をしてさらに改心する努力ができるように支援し続けている。地元の指導者や会員は訓練を通して、大管長会、十二使徒定員会、補助組織の指導者から指示を受けることができる。世界的な訓練には、新しい管理運営の手引き（2010年導入）を使うに当たっての指導、効果的なワード評議会を運営するための訓練、および神権により家族と教会を強める方法が盛り込まれてきた。

- 2010年に大管長会は、十二使徒定員会の会員に割り当てをし、神権指導者大会とエリアレビュー（訳注——各地域の視察）という二つの新しい国際的なミーティングを指導するようにした。それぞれの神権指導者大会の開催期間中に、指定された教会地域内のステーク会長会、ビショップ、支部会長が一堂に会し、訓練を受ける。それぞれのエリアレビューの間に、中央の指導者たちは割り当てられた地域の教会で起こっていることについて詳しく調査し、人道支援、福祉のニーズ、伝道活動、家族歴史や神殿活動などの事柄を視察する。



2008年2月4日、月曜日、末日聖徒イエス・キリスト教会の新しい大管長会をメディアに発表するトーマス・S・モンソン大管長。

- モンソン大管長の管理の下、世界中で31の新しい神殿が発表された。そのうち16の神殿が奉献され、他に5つの神殿が大掛かりな修復の後に再奉献された。モンソン大管長自らが、カナダ・アルバータ州カルガリー、フィリピン・セブシティー、ブラジル・クリティーバ、ウクライナ・キエフ、パナマ・パナマシティー、カナダ・ブリティッシュコロンビア・バンクーバー、アメリカ合衆国・ユタ州ドレーパー、ミズーリ州カンザスシティー、アイダホ州レックスバーグ、ユタ州サウスジョーダン、アリゾナ州ヒラバレー、アイダホ州ツインフォールズで神殿の奉献式を管理し、メキシコ・メキシコシティー、アメリカ合衆国ジョージア州アトラン
- タ、アイダホ州ボイシ、およびハワイ州ライエでは神殿の再奉献を行った。
- モンソン大管長はまた、かつてないほどのインターネットへのアクセスがなされている時代に、教会のオンラインリソース上から管理しつつ、預言者の言葉や教会のプログラムを世界中のおよそ1400万人の会員に伝えた。オンラインのハイライトとして、新約聖書の重要な場面を描いた映画のシリーズを含む、教会が制作した様々なビデオが挙げられる。
- 大管長会の指示の下、教会は新しい書籍として、『わたしの王国の娘——扶助協会の歴史と業』を作成した。本書は、女性をその責任において強めるための個人や家族の
- リソースとして位置づけられている。
- モンソン大管長の指導の下、世界中の災害にあって、教会は困窮する人々に手を差し伸べ、支援を行った。過去5年間のおもな人道支援としては、ハイチの地震、日本の地震と津波、タイの洪水後の援助活動が挙げられる。教会は、東アフリカ全域の深刻な飢餓にも対応し、何か国もの子供たちに予防接種を受けさせ、多くの僻村<sup>へきぞん</sup>に浄水を供給してきた。加えて、教会はアメリカ合衆国ユタ州ソルトレーク・シティーに570,391平方フィート（約53,000平方メートル）の床面積を持つ新しい福祉施設を奉献した。

# 教会の指導者たちが 「御業を速める」ことについて話し合う

サラ・ジェーン・ウィーバー

Church News

**末**日聖徒の10代の若人たちが大きくかわることになる宣教師への備え、家族歴史と神殿の業、日曜学校の指示という変化のただ中において、教会の青少年は「行動するよう召され」、「立てて光を放〔つ〕」（教義と聖約115：5）ように求められていると、指導者は言っている。

今回の様々な変化は、ある一つのことを明確にしている。「主には、行いたいことがおありなのです」と七十人のポール・B・パイパー長老は語った。

神権部管理ディレクターのパイパー長老は、先日、多くの分野で青少年に影響を及ぼす変更に関する『チャーチニュース』（Church News）の討論会に出席した。討論会には、七十人で家族歴史部管理ディレクターのアラン・F・パッカー長老、七十人で神殿部管理ディレクターのウイリアム・R・ワーカー長老、七十人で宣教師管理部管理ディレクター補佐のW・クレグ・ズウィック長老、七十人で教会教育委員長のポール・V・ジョンソン長老、地域七十人で教会歴史部実務運営ディレクターのデニス・C・ブリンホルム長老、および中央扶助協会会長のリンダ・K・バートン姉妹も出席した。

若い男性と若い女性が伝道の奉仕を開始できる年齢の引き下げ、青少年の新しい教科過程、そして青少年が家族歴史探究に携わり家族の名前を神殿に持って行くようにという大管長会からの手紙について言及し、パイパー長老は、総大会の前に「3つの変更事項が同時に起こる」と予想できず、「総大会に足を運びながら……次のように自問したのを覚えています。『これらすべてはどのような関係があるのだろうか。』そこに主の御手が働いていることに疑いの余地はありませんでした」と言った。

ズウィック長老は、主の言葉は明瞭であると述べ

ている。「わたしは、時が来ればわたしの業を速やかに行う。」（教義と聖約88：73）「主御自身がわたしたちを導いておられるのです。」長老はこう付け加えた。「今日の〔青少年〕のように、この教科過程のためにに備えられた若い世代は、今までなかったでしょう。死者のためのバプテスマや儀式をこれほど多く行った青少年のグループは今までなかったでしょう……〔または〕このグループほど神殿の業やこの業のあらゆる側面に近い世代のグループはいなかったでしょう。そして確かに、そのすべてが……青少年を伝道の業に備え、伝道後何年にもわたって続く様々な責任のための堅固な土台を築くのです。」

神が青少年を信頼しておられるということは非常に力強いメッセージです、とブリンホルム長老は語った。

青少年の新しい教科過程の作成に取り組んでいた人々が、宣教師の奉仕の開始時期に変更があることを知らなかったということに触れ、ジョンソン長老は次のように語っている。「主が何をされるときでもすべての物事は、ふさわしいときにうまくいくのです。それが今回のことにも起こっています。」

ワーカー長老は、青少年に家族歴史を完成させ、先祖の名前を神殿に持って行くよう大管長会からの手紙が奨励していることについて、こう述べた。「青少年が自分自身の限定推薦状を持つことができるのは……実にすばらしいことです。若人が熱意をもって神殿の業に携わり、教義を理解すること……それはまさしく、彼らのために取っておかれているこれらすべてのすばらしいことに彼らを霊的に備える助けになります。」

パッカー長老は最近、ある若い女性が家族歴史

PHOTO: CHURCH NEWS © 2014 BY THE CHURCH OF JESUS CHRIST OF LATTER-DAY SAINTS

活動について、次のように証<sup>あかし</sup>するのを聞いたと言っている。「年配の人たちが言っていたよりもずっと楽しいです。」

「それはエリヤの霊です。子供たちが父に心を向け、父が子供たちに心を向けるとはこのことなのです」と、ワーカー長老は言った。

家族歴史活動は、青少年たちの決断する方法や試練についての感じ方を変えるだろうと、パッカー長老は語った。また青少年たちは「もしおじい

**教会の指導者たちは、主が御自身の業を速めておられ、  
教会の青少年が行動を起こすように召されていることに  
賛同している。**

ちゃんがこれをやったのなら、ほくにもできる」と思うかもしれない、とも語った。

ある神殿会長がこう報告してくれたと彼は話した。青少年は身代わりのバプテスマを行うとき、笑顔で水から上がる。しかし「先祖のためにバプテスマを受けるときは、目に涙を浮かべます。彼らはより深いもの、よりたくさんのもを感じるのです。」

青少年が物事を見通す力を得られるように助けることこそ、学習資料がレッスンの手引きに取って代わることになる、青少年の新しい教科過程の目的であると、パイパー長老は語る。この教科課程では、青少年を神殿や家族歴史活動、また伝道活動に備えさせるために、毎週日曜日のレッスンに何を組み込む必要があるか、青少年の教師が決められるようになっている。

「家庭が新しい宣教師訓練センターであり、新しい家族歴史センターです。新しい教科課程がその役割において、青少年と両親をともに助けるようになります」とパッカー長老は語っている。

ズウィック長老は、両親へのメッセージは次のようになると述べている。「教会の指導者は、あなたを両親として信頼しており、あなたの家庭で育てられているこれらの若い男性と若い女性を信頼しています。」

すべての変化は、「教会をあるべき場所、預言された場所」に移動させ、「主は未来を御存じで……これは、王国が進むのを助けるために、主が行われる多くの御業<sup>みわざ</sup>の一部にすぎないのです」とジョンソン長老は語っている。

パイパー長老は、この10月の総大会で起こったことすべてについて深く考えていたときに、次のように理解したと語っている。「鍵<sup>かぎ</sup>を持った預言者がドアを開け放って言うのです。『どうぞ。』わたしたちは、来て、この業に参加するようにあなたを招きます。今が主の時なのです。わたしたちのだれもが分かっていることです。だれもがそれを感じました。教会もそれを感じています。もちろん、それはうまくいきます。」

# 中央アメリカの会員を訪問する クリストファーソン長老

ドン・L・サール長老  
Church News への寄稿者

今日こんにちの教会の業は、人々を備え、主が来られる時に、主を迎え入れ、主に仕える用意ができていようにするためであると、2013年1月20日、十二使徒定員会のD・トッド・クリストファーソン長老が、アライハン・パナマステーキの会員に話した。

それは1月11日から20日までの中央アメリカ訪問中、クリストファーソン

1月にパナマで、集会後に若い女性を歓迎する  
D・トッド・クリストファーソン長老。



PHOTO: CHURCH NEWS (C) 2013

ン長老が、青少年、ヤングシングルアダルト、宣教師、地元の指導者が対象の集会と、ステーキ大会の集会で話しているときに、数回繰り返した話題だった。

クリストファーソン長老には、妻のキャシー・クリストファーソン姉妹、七十人会長会のリチャード・J・メインズ長老と、彼の妻ナンシー・メインズ姉妹が同伴した。クリストファーソン長老が最初にコスタリカ、その次にグアテマラ、最後にパナマを訪れたとき、それぞれの場所で地域会長会の会員（ジェームズ・B・マルティノ会長、第一顧問のカーロス・H・アマードー長老、第二顧問のケビン・R・ダンカン長老）が同行した。

メインズ長老も、指導者と会員を訪問するためにホンジュラスとベリーズに赴いた。

クリストファーソン長老はコスタリカとパナマで行われた「若人の強さの大会」に集まった何百人もの若者たち、コスタリカとパナマ、サンホセ、グアテマラシティー、パナマシティーにいる宣教師のグループ、3か国にいるヤングシングルアダルトの大きなグループ、そして集会に集まった神権者と補助組織の指導者たちに話をした。

彼はまた、各国政府との重要な関係を固める一助として、コスタリカとグ

アテマラの大統領を訪問した。

コスタリカでクリストファーソン長老は、戒めに従い、天の御父が彼らを御存じで愛しておられることを忘れず、毎日聖典を読むときに御霊が与えるすべてのことを受ける努力をするよう、青少年とヤングアダルトに強く勧めた。

長老は、預言者ジョセフ・スミスとイエス・キリストについて強い証を述べた。「わたしがお伝えしている証と同じ証を、皆さんが受けるように祝福します。」さらにこのようにも述べた。「[イエス・キリスト]は実在の御方です。今晚、皆さんに主の祝福があるよう祈り求めます。」

グアテマラで、長老は家族の大切さを強調した。

「家族を築くことで、わたしたちはこの地上で最大の目的を成就するのです」と長老は言った。

彼はパナマにいる青少年に話し、「この教会の指導者はわたしたちの主、イエス・キリストです。主はその業に直接かかわる指導者であり、御自身の教会を活発に導いておられます」と証した。

神権指導者大会は、やらなければならない事柄やどれほど忙しく働いているかではなく、神権による奉仕からもたらされる結果と、何よりも個人の改宗に焦点を当てることを強調した。

メインズ長老もまた、ベリーズとブラジルでヤングシングルアダルトや宣教師の集会を含む様々な集会を管理し、中央アメリカの何百人もの会員に勧告や霊的な指示を与えた。

ジェーソン・スウェンソンがこの報告に貢献した。



## メキシコにある教会の高校が新しいMTCになる

1月29日、メキシコのメキシコシティにある教会所有のベネメリート・デ・ラス・アメリカス高校が、宣教師訓練センターに改造されることが発表された。

将来のMTCになる計画が発表されたベネメリート高校の敷地内で行われた集会で、十二使徒定員会のラッセル・M・ネルソン長老とジェフリー・R・ホランド長老が管理し、説教を行った。学校からMTCへの改造は、2013年6月にベネメリートの学年度が終わった直後に始まる予定。40年以上の間、ベネメリート・デ・ラス・アメリカスの施設は、寮制の学校として機能してきた。したがって、寮やMTCに必要なその他の基礎設備はすでに整っている。

新しいMTCでは、メキシコをはじめ、北、中央、および南アメリカ諸国で伝道する長老、姉妹、そしてシニア宣教師が訓練を受けることになる。アメリカ合衆国出身で合衆国内でのスペイン語の召しを受ける宣教師も、メキシコシティで訓練を受けることができる。ユタ州プロボのMTCでも、多くの宣教師にスペイン語の訓練を引き続き提供する。

## タバナクル合唱団がレコード業界とインターネットで成功を収める

レコード業界誌『ビルボード』の1年を振り返る年末号では、2012年の年間チャートの特集した。チャートの一つであるトラディショナル・クラシック・アルバム・アーティストに、タバナクル合唱団がテンブルスクウェア管弦楽団とともに第1位に挙げられた。

総合的に、合唱団と管弦楽団は年間チャートには5回、アルバムリストには2回登場した。トラディショナル・クラシック・アルバム (*Glory! Music of Rejoicing* と *This*



**モルモンタバナクル合唱団と  
テンブルスクウェア管弦楽団は、  
ビルボード誌の年末チャートで最高位になり、  
2012年度末までに YouTube のチャンネルで  
300万回以上のヒットがあった。**

*Is the Christ*) で3位と9位、トラディショナル・クラシック・アルバム・インプリントで4位、トラディショナル・クラシック・アルバム・レーベルで5位、クラシック・クロスオーバー・アルバム (デビッド・アーチュレット客演の *Glad Christmas Tidings*) で12位になった。

レコード業界での成功に加えて合唱団は、3か月ほど前の2012年10月30日に開始したYouTubeのチャンネルの視聴が、今年の1月17日に100万回の視聴を上回った。2012年末までに、そのチャンネルでおよそ323万分間の視聴があった。[www.YouTube.com/user/MormonTabChoir](http://www.YouTube.com/user/MormonTabChoir)でチャンネルにアクセスできる。

## 言葉によって養われました

リアホナを聴くことで、心がとても高められています。教会員で視覚障がいがある人、トラックの運転手、識字困難がある友達などと、音声のダウンロードを分かち合ってきました。

現在わたしは自宅から200キロメートル(130マイル)離れた大学院で勉強しています。リアホナを聴いていると、バス通学がより速く、楽しくなりました。総大会号を聴いているときには、あたかもヤコブの時代に生きているような気持ちになり、「終日神の善い言葉によって養われてきた」(モルモン書ヤコブ6:7)のように感じました。

フランシスコ・フラビオ・ジラス・カルネイロ  
(ブラジル)

## 靈感を与え、刺激し、強める

わたしはリアホナが大好きです! 正しい道にとどまるように靈感を与え、刺激してくれるからです。若い男性の召しでも助けになっています。物事が大変になり落ち込むときに、モルモン書とリアホナを開きます。天の御父とイエス・キリストがわたしたちを愛し、気にかけてくださっているというわたしの<sup>あかし</sup>証を強めてくれます。

ジェームズ・アロン・S・ベレット (フィリピン・セブ)

## 島の人々の信仰

教会機関誌

ジョシュア・J・パーキー

**最**近、合衆国を離れてマーシャル諸島とトンガを訪れたとき、出会った人々の純粋な信仰に感銘を受けました。概して、彼らの信仰は西洋社会の絶えず移り変わる道徳や真理の定義によって揺らぐことがないように思われました。かつてトンガの伝道部会長を務めたジョン・H・グローバグ長老（七十人、1976 - 2005年）が述べたように、島の人々は非常に深い信仰を持っています。その信仰は、贖罪しよくざいと救いの計画に根ざしています。そのような信仰を持つ人は、すでに御霊みたまによって知っていることについて疑問を抱かなくなります。

いろいろな点で、太平洋の島での暮らしはわたしが慣れ親しんできた生活よりもゆっくりとしています。島の人々にも自動車やテレビ、映画、インターネットがあり、スポーツや、ほかにも様々な活動を行う機会がありますが、それらのものは合衆国を含む多くの文化圏におけるほどひどく目立ってはいないように思われます。

もちろん、島の人々も彼ら自身の問題に直面します。わたしと同じように、食べ物や住まいを得る方法を見つけなければなりませんし、自分たちの証あかしを守るよう注意しなければなりません。それでも、難題がのしかかってきても揺らがない人々や、忙しさや注意をそらすものに惑わされない人々の信仰を、わたしは何度も目にしました。それどころか、彼らは自分たちの生活に主の御手みを認めています。（以前太平洋地域会長を務めた）七十人のデビッド・S・バクスター長老が説明しているように、「彼らは奇跡を信じ、奇跡が起ることを期待し、実際に奇跡を目にする」のです。



わたしが出会った島の人々は、真実であると知っている事柄を受け入れ、疑いは消えていくに任せます。

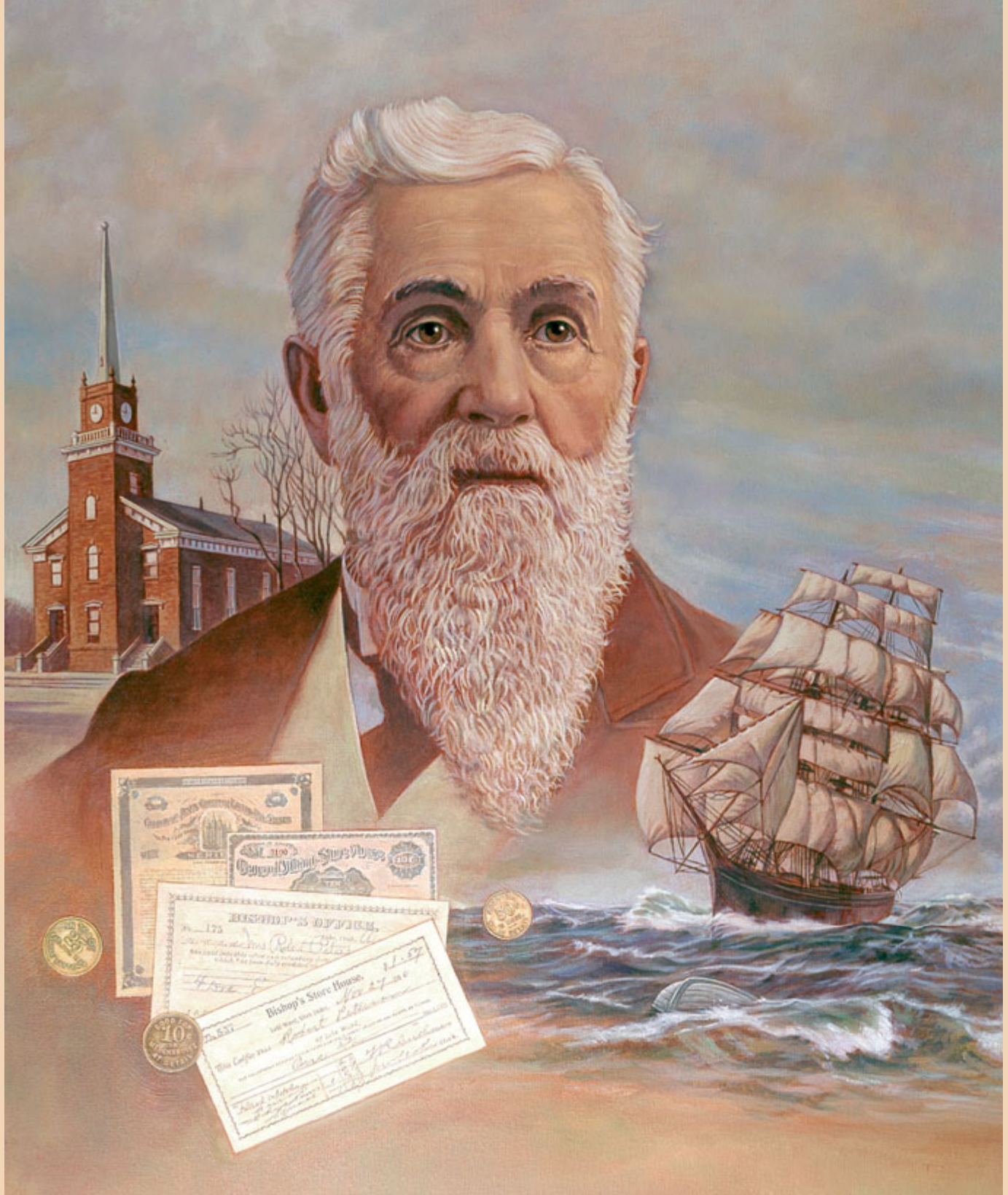
南太平洋での経験を終えて帰途に就いたわたしは、幾つかの問いについて深く考えました。信仰を固く持ち続ける人々がいる一方で、分からないことや疑いのために思いを乱す人々がいるのはなぜだろうか。一度証を得ていながら、その証が弱まったり、もろくなったりするのをほうっておく人々がいるのはなぜだろうか。自分の生活に主の御手を見ると驚く人々がいるのはなぜだろうか。

その答えは恐らく、どれほど固い決意をもって心を主の聖壇に向けているかという点にあるのではないのでしょうか。わたしが出会った島の人々にとって、その決意は頻繁に何度も繰り返すものではないようです。多くの人は堅固な基である贖いあがなの主の岩の上に信仰を築いているので、疑問を抱かなくなり、証が揺らぐのを許すことはありません。真実であると知っている事柄を受け入れ、疑いは消えていくに任せます。

これはわたしがしっかりと身に付けたい特質です。信仰の試しに遭遇するときには、主がオリバー・カウドリにおっしゃったことを実践できるようになりたいです。「これらのことが真実であることを知ろうとして心の中でわたしに叫び求めた夜のことを思い出さない。わたしはこの件についてあなたの心に平安を告げなかったであろうか。神からの証よりも大いなる証があるであろうか。」（教義と聖約 6：22 - 23）そのように思い起こすことを通して、揺るぎない信仰がもたらされるのです。

このような信仰は純粋であり、注意がそれることがありません。ひたむきで受容的です。そして次の事実を確認することができます。「わたしはこのことを知っている。再び疑問を抱くには及ばない。」

天の御父と御父の計画を信じるこのような信仰を働かせることによって、御父の力がわたしたちの生活に及ぶようになります。そうすれば、わたしたちの信条に対する攻撃にも、疲れにも、未知のものにも屈することがありません。その信仰を持つとき、わたしたちは「主は生きておられる」と言うことができます。わたしにはそれで十分です。■



イラスト／ロバート・T・パレット

## ロレンゾ・スノー

ロレンゾ・スノーは ふくいんを 広めるために せかい中を たびしました。ハワイにむかって こうかいしているとき あらしで 船が てんぶく しました。ロレンゾは しゅを しんらいして おぼれずに たすかりました。ロレンゾ・スノーは 1899年に セントジョージ・タバナクルで 話している さいちゆうに、かんぜんに じゅうぶんのーをおさめる 大切さについて 教える ひつようがあると れいかんを うけました。前よりも多くの かいいたちが じゅうぶんのーをおさめはじめると、教会は きんせんてきに あんていして きました。まつじつせいとは お金があるときは お金で おさめ、ないときは たまごや ぎゅうにゆうや 牛などで おさめました。



「家」族は神の子供たちの永遠の行く末に対する  
創造主の計画の中心を成すもので「す」と、  
大管長会ならびに十二使徒定員会が  
『家族——世界への宣言』に書いています。  
宣言は、結婚と家族を強める9つの原則、  
すなわち「信仰と祈り、悔い改め、救し、尊敬、愛、思いやり、  
労働、健全な娯楽活動」を掲げています。  
これらの9つの原則それぞれについての詳細は、  
26 ページの記事をご覧ください。

末日聖徒  
イエス・キリスト  
教会